

人と夢を紡ぐコミュニケーションマガジン

FD

Fine Dream

NO. 34 福岡大学学園通信
June, 2011



人をつくり、時代を拓く。

福岡大学

心 しん

SUMMER



FDは、「この福岡大学のキャンパスで在学する皆さん一人一人が、美しく高貴な夢(Fine Dream)を育んでくれるように」との願いを込めるとともに、あわせてFUKUOKA DAIGAKUの頭文字を構成し、愛称として名付けられています。

「心」 福岡大学のキャンパスで もっと心を育てよう。

Contents

- 3 特集／奨学制度について考えよう
- 9 平成23年度 福岡大学特待生
- 10 Fの鼓動
小野 祐司さん(経済学部産業経済学科 4年次生)
- 11 情熱の証
○ラグビー部 ○茶道部
- 13 先生の研究
本村 希代 商学部准教授
近江商人に関する研究 ―近江商人はいかに社会貢献をしたのか―
- 15 充実Campus Life
工学部建築学科 3年次生 今吉 光緒さん
- 17 時は流れて
- 19 時代を駆ける先輩たち
日本エアコン株式会社 上戸 和志さん
- 21 就活日記Myチャレンジ
○志免町教育委員会 萱島 秀信さん
○株式会社西日本シティ銀行 中島 梓さん
- 23 教育クローズアップ
共通教育科目 総合系列科目 文化と教育(福岡大学の歴史・未来そして魅力を探ろう)
- 25 カラダのカガク
睡眠を考える[後編]
- 26 私のとおきの一冊/ヒューマン ディベロップメント センター
- 27 平成24年度 入学試験要項決定
- 30 ななくま通信
- 33 平成23年度 学校法人福岡大学事業計画
- 34 平成23年度 学校法人福岡大学収支予算
- 36 ARCHIVE―甦る記憶―
【福岡大空襲と福岡経済専門学校(現 福岡大学)】
- 37 地域の福大サポーター

FD
June 2011
NO.34

第34号(通巻204号)平成23年6月27日発行
編集・発行:福岡大学広報委員会(福岡大学企画部広報課)
〒814-0180 福岡市城南区七隈八丁目19-1
TEL:092-871-6631(代) E-mail: fupr@adm.fukuoka-u.ac.jp

『FD』に対するご意見、ご感想をお寄せください。

より良い広報誌づくりのために、本誌に対する読者の皆さまからのご意見、ご感想などをお待ちしています。
また、情報提供などありましたらお知らせください。

建学の精神

思想堅実・穏健中正
質実剛健・積極進取

【教育研究の理念】

「人材教育」と「人間教育」の共存
「学部教育」と「総合教育」の共存
「地域性」と「国際性」の共存

福岡大学の 三つのポリシー

アドミッションポリシー

本学の「建学の精神」を理解した、次のような人々を広く国内外から受け入れます。

1. 考え方がしっかりしており独断や偏見にとらわれない生き方を求める人
2. 温和で包容力がありバランス感覚に優れた能力を身につけた人
3. 誠実で責任感が強く何事にも屈しない人生をめざす人
4. 新しいこと、困難なことに自ら進んで取り組んで行うとする人

カリキュラムポリシー

本学の「教育研究の理念」に基づき、すべての学生に提供する「共通教育科目」と、各学部学科に設置する「専門教育科目」の二つを大きな柱とし、それぞれの学部学科の教育目標にあわせたカリキュラムを編成します。また、正課外教育においても、充実した各種教育プログラムを展開し、全教職員で本学学生の人的成長を支援し、全人教育を実現します。

1. 全学に提供する共通教育科目をとおして、専門性にとらわれない幅広い視野と豊かな人間性を持つ人材を育成
2. 各学部学科が設置する専門教育科目をとおして、専門的な知識や技能を高め、社会の進歩や変革に応える深い学識を有する人材を育成
3. 様々な教育プログラムをとおして、国際性と地域性を兼ね備えた21世紀に通用する人材を育成

ディプロマポリシー

本学の教育課程においては、厳格な成績評価を行い、所定の単位を修め、次の能力を備えた学生に卒業を認定し、学位を授与します。

1. 修得した知識・技能・態度により、自らが発見した新たな課題を解決する力
2. 職業生活、社会生活に必要な知的活動を支えるコミュニケーション能力や論理的思考力
3. 自律しながらも他者と協調して行動でき、社会の一員として社会の発展に寄与できる力



心が豊かな人は、
きつと人の心を和ませる。
心を込めて話せる人は、
きつと人の心を聞かせる。
心が強い人は、
きつと人の心を動かせる。
心は通じ合うもの。
そして心は成長するもの。
福岡大学のキャンパスで
もっとあなたの心は大きくなる。

心 しん

”社会に支えられている”という意識を持って、実りある充実した学生生活を

[巻頭インタビュー]

奨学制度の利用から社会への還元意識を学ぶ

学生部長 小野寺 一浩 教授



福岡大学の奨学制度では、修学の意思、優れた能力を持ちながら経済的理由によって学生生活に支障を来す恐れのある学生を対象とした「福岡大学奨学金」(本学独自の奨学金)を設けています。私たち教職員にとって、育てるべき人材が経済的な理由によって修学をあきらめてしまうのは悲しいことです。そこで、そのような学生を少しでも支援するために、無利子の福岡大学奨学金を設けています。

また本学では、学業成績ならびに日々の行いが特に優秀な学生を表彰する「福岡大学特待生制度」も設けています。約2万人いる在学生の中で特待生に選ばれるということは、この上ない荣誉です。日々の努力次第で特待生に選ばれる可能性が誰にでもあることを知ってほしいと思います。

奨学金を受けている学生の皆さんは、奨学金のおかげで日々の勉強を続けられていることを常に意識してください。その意識と自覚が、より真剣に授業や課外活動に取り組むモチベーションへとつながっていくはずですが、特に、特待生に選ばれた学生や、返還義務のない給費奨学金を受けている学生には、「選ばれている」という誇りと自信を持ってほしいと思います。

また、奨学金を貸与され、将来行わ

なければならぬ「返還」について考えることは、自分のことを一人の社会人としてとらえることにつながります。それは、自分で生きていくという意識を持つことになるわけですが、奨学金は、お金という物質的な援助だけでなく、学生の精神的な援助にも関係していると言えることができます。

このように本学の奨学制度は、学生を支援するだけでなく、将来就職して、社会貢献するという意識と自覚を学生に芽生えさせることも目的としているのです。

ほかにも、緊急貸与という制度を設けています。これは、ご父母の失業、死亡などの理由によって家計が急変し、修学が困難になった学生を対象にしたものです。日本全国が今日の様な経済状況にある中で、急な経済危機に陥ることとはどのような家庭にも起こり得ることです。東日本大震災で被害を受けた方々、ご家庭もあるかと思えます。せっかく福岡大学で学ぶ機会を得たのですから、それを無駄にすることがないよう、少しでも悩んだら、まずは学生課の窓口にご相談ください。ご父母の方からの相談に応じることも可能です。

本学では、自修寮や指定寮、学生食堂など、学生の皆さんが充実した学生

生活ができるように、さまざまな制度や施設を設けています。奨学金だけでなく、それらをもっと活用することも考えてみてください。

大学は国からの補助金、つまり税金によっても運営されています。言い換えれば、大学で学んでいる皆さんは、社会によって支えられているのです。奨学金を受けるか否かにかかわらず、「社会に支えられている」という意識を常に持って勉学に励み、在学中に身に付けたことを社会に還元していく義務があるのです。自ら学び、学び取る姿勢を強く持ち続け、実りある充実した学生生活を送ってほしいと心から願っています。



福岡大学奨学金は、「奨学生のしおり」の「福岡大学奨学金願書」ページに記入して申し込んでください。

本学奨学制度の紹介

●特待生制度

前年度の学業成績ならびに品行の特に優秀な学生を「特待生」として表彰する制度です。2年次生以上の各学科の首席を含めた約200人が選ばれ、奨学金として30万円(商学部第二部は15万円)が授与されます。

特待生に選ばれることは、学生として荣誉なことです。努力次第で誰にでも機会があります。非常に難関ですが、大学で学ぶ上での一つの目標としてください。※p.9に今年度特待生に選ばれた学生を掲載しています。

●本学独自の奨学制度

名称	内容	募集人数	金額(年間)	返還
学内奨学金	福岡大学給費奨学金(給)	200人程度	文系学部:30万円 商学部第二部:15万円 理系学部:50万円	返還義務:無
	福岡大学給費奨学金(給)	25人程度	最高60万円 (活動内容、実績による)	返還義務:無
	福岡大学奨学金(無利子)	950人程度	64万円	返還義務:有 卒業後10年以内
	緊急	出願時期、随時		

奨学制度に関する Q & A

Q1 奨学金の相談窓口はどこですか。

A1 学生課です。ただし、商学部第二部は商学部事務室、大学院生は大学院事務課、法科大学院生は法科大学院事務室、留学生は国際センター事務室です。

Q2 福岡大学奨学金と学外奨学金を同時に受けることはできますか。

A2 福岡大学奨学金は、学外奨学金(日本学生支援機構奨学金)の貸与を受けていないことが条件となります。ただし、福岡大学給費奨学金は、そのほかの奨学金と同時に給付される場合があります。

Q3 採用基準を満たしていれば、確実に奨学金を受けることができますか。

A3 学内奨学金には採用数に限りがあるので、採用基準を満たしていても採用されない場合があります。基準が比較的緩やかな日本学生支援機構の第二種奨学金を併願で申し込んでおくことをお勧めします。

Q4 奨学金はどのような形で受け取るのですか。

A4 奨学金の種類によって異なります。学外奨学金は毎月貸与されますが、福岡大学奨学金の場合は、64万円が指定の口座に一度に入金されます。

Q5 奨学金を受けた場合、その使途について報告する必要はありますか。

A5 奨学金をどのように使ったかを報告する必要はありませんが、学費に充てることが基本です。学費を家族の方が負担し、自分の毎月の最低限の生活費に充てる人もいます。いずれにしても、「経済的理由によって修学をあきらめないために」という目的をしっかりと自覚して使ってください。

Q6 奨学金の返還期間はどのくらいですか。

A6 学内奨学金は10年以内、学外奨学金は借入額によって異なりますが20年以内が基本です。毎月返還するのではなく、年に一度ずつ返還していくことになるので、しっかりと計画を立て、返還用に貯金していく必要があります。

Q7 学内奨学金はどのようなところから抽出されるのですか。

A7 奨学金を受けていた卒業生の返還金が、そのまま学生の奨学金に充てられます。もし、卒業後の返還が滞ると、奨学金を受ける後輩たちに影響が出るということを認識しておいてください。

そのほか不明な点は、「奨学生のしおり」をご覧ください。



両親からの援助なしに大学生活卒業後は後輩のために返還を優先

福岡中央銀行に就職した大津山枝里さんは、福岡大学在学中に貸与を受けていた福岡大学奨学金を卒業後3年間で全額返還しました。

「最初の1年目が約50万円、2年目と3年目が約100万円ずつです。私たちの返還金が次の奨学金に使われるということが分かっていたので、少しでも早く返したいという気持ちがありました。もともと大学には両親からの援助を受けずに行くつもりでしたし、自分でも後々まで負担を引きずりたくないという気持ちが強かったんです。

返還のために毎月6万円を目標に貯金してきた大津山さん。しかし実際は「就職後も実家から通っていたからできたこと」と言います。

「社会人になった以上は家計にもお金を入れなければいけないという気持ちはあったのですが、それは少しいたして、まずは返還のための貯金を優先しました。両親の理解があったので、3年で返還することができたと思います。」

大津山さんは、学生時代を次のように振り返ります。「2年次まで七隈実行委員会3年次からはゼミナール連合会に入って、ゼミ討論会の運営や企画

Voice 04

奨学金を受けたからこそ充実した時間が持てた



大津山 枝里さん
株式会社福岡中央銀行
商学部商学科2008年卒業

福岡大学奨学金
256万円
(64万円×4年間) 貸与

などをしていました。そのおかげで学部を越えた友人もたくさんできました。奨学金を受けていたからこそ、学業や課外活動に専念でき、満足のいく充実した時間が過ごせたと思います。学費のうち、奨学金だけで賄いきれない分はアルバイトで補っていました。もし奨学金を受けなければ、アルバイトにたくさんさんの時間を使う学生生活になってしまっただけで、十分な勉強時間も取れず、大切な友人も多くは作れなかったかも知れません。

現在、本店で新入行員の指導にあたる大津山さん。在学中に抱いていた「人とかかわり、人と接する仕事がかかった」という夢をかなえられたのも、奨学金で充実した学生生活を送ってきたからこそでしょう。

最後に、現役学生の皆さんにメッセージを送ってみたいと思います。

「両親に負担を掛けたくないという人はたくさんいると思いますし、そのために奨学金を申し込むことは立派な親孝行だと思います。奨学金を受けることによって、アルバイトにたくさんさんの時間をとられることなく、学業や課外活動中心の充実した学生生活を送ることができれば、就職活動にも必ずプラスになるはずです。一人一人事情や環境は違うと思いますが、自分の力を信じて頑張ってください。」

本学以外の奨学制度

名称	内容	募集人数	金額	返還
第一種(無利子)	特に優れた学生で経済的理由により著しく修学困難な者に貸与されます。	241人 (平成22年実績)	自宅通学者: 3万円または5万4千円 自宅外通学者: 3万円または6万4千円	返還義務:有 返還期間は借入額によって異なり、卒業後20年以内
第二種(有利子)	主たる家計支持者の失職、死亡その他の理由によって家計が急変し修学が困難になった場合に、緊急に奨学金の貸与を受けることができます。	出願時期:随時		
第一種奨学金よりゆるやかな基準によって選考された者に貸与されます。	621人 (平成22年実績)	3万円、5万円、8万円、10万円、12万円のいずれかの月額より選択できます。	返還義務:有 有利子:年3%上限 (在学中は無利子) 増額分は原則として基本月額に係る利率に0.2%上乗せした利率。 返還期間は借入額によって異なり、卒業後20年以内。	
応急	主たる家計支持者の失職、死亡その他の理由によって家計が急変し修学が困難になった場合に、緊急に奨学金の貸与を受けることができます。	出願時期:随時	12万円を選択した場合に限り、医学部医学科生は月額4万円、薬学部生は2万円の増額を希望できます。	

学生少額緊急貸付

緊急(大学が「緊急」と認めた場合に限り)に経済的な援助を必要としたときに少額を無利子で貸し付ける制度です。就職活動、急病そのほか不測の事態により、当座の出費に窮迫した場合などに利用できます。1口5千円、最高6口3万円まで借りることができます。3カ月以内の返還、保護者の承認が条件です。

良い友人に恵まれて自然と勉強が楽しくなった

自分に言い訳をしないことが大切



草場 智貴さん
経済学部産業経済学科
4年次生

福岡大学特待生
30万円 授与

草場智貴さんは、1年次生、3年次生の成績が評価され、2年次生、4年次生で特待生として表彰されました。

「入学した時から、各学部で首席というものがあって、それが知っていました。特別に意識してそれを狙っていたわけではありませんが、1年次に良い成績を残せたのは、新しくできた友人がみんな勉強熱心で、休まず授業に出席して、分らないところはお互いに教え合う環境をつくれたからです。おかげで自然と経済の勉強が楽しくなりました。自宅でも予習復習をしていったわけではありませんが、通学に片道1時間半かかるので、その時間はずっと教科書やノートに目を通していました。机の上でなくても、一定の時間を継続して勉強に充てられていたことが、結果的に力がつき、特待生に選ばれたことにつながったのかもかもしれません。」

2年次生になり、特待生となったことを励みとしてさらに勉強に取り組んだ草場さんは、2年次前期に「これまでの学生生活で一番良い成績を修めることができた」と言います。しかし、3年次では特待生の認定を受けることはできませんでした。

「やはりショックだった」という草場さんですが、2年次の1年間をこう振り返ります。

「自分ではかなり頑張ったと思うのですが、2年次から服飾販売業でアルバイトを始めたこと、1年次から通っていた簿記専門学校での講義の難易度が上がったこと、大学の勉強が少しおろそかになったこと、大学のかもしません。でも、大学の勉強のほかに自分ですと決めたことを言い訳にしているのではないと考えました。そこで3年次から、授業で理解できなかったところはすぐに解決するように徹底しました。前期の成績はこれまで一番悪い結果でした。『これではいけない』と思い、後期はさらに気持ちを引き締め、授業に臨みました。勉強への意識を強くしたことが、今回、再度特待生に選んでいただけた要因だと思います。」

最初の奨学金は両親に、二度目の奨学金は自分のために

特待生になって受け取った奨学金は、一度目は両親にすべて渡し、二度目は社会人に向けての準備資金として使うとのこと。

「福岡大学に入学するまでに、両親には心配や苦労を掛けてきたので、最初の奨学金は、両親に感謝の気持ちを込めて返しました。」

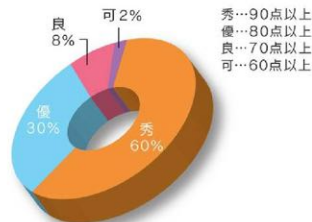
した。4年次生で頂いた奨学金は、スーツを購入するなど、社会に出る準備として自分のために使いたいと考えています。

草場さんは、5月末に西日本シティ銀行から内々定をもらったそうでした。特待生に選ばれたことは就職活動にどのような影響があったのでしょうか。

「特待生であることを評価してくださる企業もあれば、そうでない企業もありました。西日本シティ銀行は最初からとても興味を持って接していただきましたので、内定には少なからず影響していたかも知れません。福岡大学の特待生であったことは、私のこれから人生の中で大きな自信と誇りになることは確かです。」

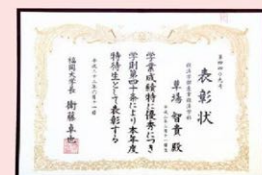
特待生に選ばれた機会は、すべての学部生の皆さんにあります。草場さんは、学部生に次のようなメッセージを送ります。

「アルバイトやサークル活動が忙しいから、この先生の授業は難しいからなど、成績が上がらない言い訳は幾らでもつくれます。しかし、自分に言い訳をしないことが大切です。アルバイトやサークル活動と勉強を両立させている人はたくさんいます。授業で分からない点があれば先生に直接質問に行けば解決します。学生であるからこそ、向学心を持って学業にしっかりと励んでください。私も頑張ります。」



表彰状

特待生表彰式の時に、特待生に選ばれた学生全員に表彰状が授与されます。「表彰状を手にとると、1年間頑張ってきた達成感と「また頑張ろう」という気持ちがいってきます」と話す草場さん。





学業と部活動を両立させて、 全国で11人しかいない 全日本大学準硬式野球連盟の 第1回優良学生奨励賞を受賞。

小野 祐司さん

(経済学部産業経済学科 4年次生)



空き時間には
図書館で講義
の予習・復習。



全日本大学準硬式野球選手権大会で活躍
する小野さん。

全日本大学準硬式野球連盟から
贈られた表彰状。

講義の空いた時間を
いかに活用するかを
常に意識する

小野祐司さんは、中心打者として
準硬式野球部をリードする4年次
生。昨年、全日本大学準硬式野球連
盟の第1回優良学生奨励賞を受賞
しました。これは、学業と部活動の
両面で優秀な成績を取った学生に
贈られるもので、全国で11人しか選
出されないという名誉ある賞です。
準硬式野球の全国大会に出場し
た選手の中から各大学の監督が推
薦する制度で、「私は監督に勧めら
れて成績証明書を提出しただけで
以上は学業との両立は当然のこと
だと思っているので、あまり受賞し
た実感はありません」と謙虚に語る
小野さん。

学生として最後の1年を迎える

今年、卒業までに必要とされるのは
残り4単位。準硬式野球部は、2年
次、3年次の時に全国大会でベスト
16入りし、彼自身は2年連続で九州
代表にも選抜されました。
「部活と学業を両立させるといっ
ても、特別なことはしていません。
講義で分からないことがあればす
ぐら先生に聞きに行くこと、テスト
前1週間には部活動が休みになるの
で、その間に要点を押さえて計画的
に勉強していくことくらいです。あ
とは、平日頃から空き時間はいかに
有効活用できるか、ということに意
識してきました。講義の無い時間
には図書館を利用することも多かつ
たです。」

豊間には学業に専念し、野球のため
の走り込みや素振りには夜になっ
てから行うという、メリハリのある生
活が今回の受賞に結び付いたのか
もしれません。

就職活動をしなが
ら最後の全国大会で
越えられなかった
壁を越えたい

現在の小野さんの目標は、「全国大
学準硬式野球九州選手権大会」を突
破後に出場する夏の全国大会で活躍
すること。4年次になって自由に活動
できる時間が多くなっただけに「今は
就職活動と野球に打ち込める状態」
だそう。

「準硬式野球部は監督さんがいつも
一緒に居るわけではないので、練習段
階からすべて部員たちで話し合い、創
意工夫をしながら活動しています。試
合に負けたときなどは特に、どうし
て負けたのかを徹底的に話し合
い、来年は私にとって最後の大会にな
るので、昨年まで越えられなかった全
国ベスト8の壁をぜひ打ち破りたい
です。昨年、ベスト16まで進んだ時の
メンバーも多く、きつことだと思います。」

小野さんの座右の銘は「努力すれば
報われる」と言います。
「野球では結果が出るスランプの
時期もありましたが、今までの経験
を自信に変えることで多くの困難を
乗り越えてきました。それは学業で
も野球でも同じだと思います。」

小学校3年生から野球を続けてき
た小野さんは、「就職してからもち
んな形でもいいので野球を続けてい
きたい」と語ります。何事にも努力を
重ねる小野さんであれば仕事と野
球の両立もきっと成し遂げていくこ
とでしょう。

平成23年度 福岡大学特待生

人文学部	経営法学部	経営学部	工学部	医学部
文化学科	岡 誠一郎 竹下 菜月 中尾 駿一 野田 麻加 橋本 沙耶 服巻 由香里 藤井 真紀 宮本 裕子 山中 綾乃	中村 沙織 平賀 理沙	機械工学科 岡 堯志 柴田 達介 多々良 勇介 福田 泰宏 松永 航	平川 豊文 福田 翔子 山下 知宏
有田 和美 川口 敏夫 倉田 夏樹 鈴木 久仁子	井上 泰興 植田 義明 内田 真梨那 江本 早織 大賀 瑞紀 鬼頭 泰裕 加藤 泰典 木村 哲也 久保 晃輔 清家 奈美 谷村 奈美 中島 周作 原 彩美 久松 美衣 重松 昂平 村上 有香 村田 浩平 森 美由紀 森田 紀美 山下 貴寛	貿易学科 鬼倉 友美 高下 紗季 田中 健太郎 田中 美帆 千代島 麻乃 西本 歩美 松本 亜由美 柳田 洋佑	電気工学科 井上 祐貴 海平 和也 川尻 啓太 國重 大輔 高川 紀之	看護学科 片山 祐希 坂本 清 辻 杏沙 安田 未波 山口 佳子
歴史学科	経済学部	商学部第二部	電子情報工学科	薬学部
小西 七海 寺田 真穂	経済学科 井上 泰興 植田 義明 内田 真梨那 江本 早織 大賀 瑞紀 鬼頭 泰裕 加藤 泰典 木村 哲也 久保 晃輔 清家 奈美 谷村 奈美 中島 周作 原 彩美 久松 美衣 重松 昂平 村上 有香 村田 浩平 森 美由紀 森田 紀美 山下 貴寛	商学科 後野 ひとみ 宇木 利明 川崎 寛光 川崎 寛光 藤崎 寛光 芝田 優子 高松 公一 谷口 良太 平迫 さやか 森高 麗菜 山本 慧太	池原 寛介 大藤 太平 大藤 修毅 柴田 雄大 中西 亮太 福田 圭介	秋月 智佳子 江川 さおり 榎田 裕紀 大庭 瑞葉 大森 開仁 上護 隆仁 笹嶋 真央 武末 奈央 竹之内 美香 寺岡 織卓 中満 成美 藤田 成美 松島 康平 三浦 成美 三宅 正樹 森田 淳
日本語日文学科	英語学科	ドイツ語学科	化学システム工学科	薬学科
川尻 紗織 鎌崎 由貴 野口 由貴	大神 明日香 田尻 まどか 豊島 しおり	鵜 見太郎 服部 七海 吉村 絵里	中原 秀明 松島 康平 三浦 成美 三宅 正樹 森田 淳	秋月 智佳子 江川 さおり 榎田 裕紀 大庭 瑞葉 大森 開仁 上護 隆仁 笹嶋 真央 武末 奈央 竹之内 美香 寺岡 織卓 中満 成美 藤田 成美 松島 康平 三浦 成美 三宅 正樹 森田 淳
教育・臨床心理学科	ドイツ語学科	フランス語学科	社会学デザイン工学科	スポーツ科学部
石橋 菜佑 川畑 結 古賀 亮介 佐々木 彩文	小谷 奈緒美 小谷 奈緒美 若松 彰太郎	小谷 奈緒美 小谷 奈緒美 若松 彰太郎	小坂 健人 坂田 智美 下木 真実 松尾 典興 松尾 健二	奥田 尚紀 小田 宗一郎 北園 貴志 杉 郁弥 田邊 章乃 富山 千尋 生川 佳日美 林 慶一 三好 耕太
英語学科	フランス語学科	東アジア地域言語学科	物理科学科	健康運動科学部
大神 明日香 田尻 まどか 豊島 しおり	小谷 奈緒美 小谷 奈緒美 若松 彰太郎	大嶋 うらら 藤 優花 黒木 梨奈 近藤 奈央	齊藤 綾一 中島 智俊 米倉 拓弥	池田 渉一郎 伊藤 愛 白井 広道 原山 優
ドイツ語学科	フランス語学科	東アジア地域言語学科	化学科	健康運動科学部
鵜 見太郎 服部 七海 吉村 絵里	小谷 奈緒美 小谷 奈緒美 若松 彰太郎	大嶋 うらら 藤 優花 黒木 梨奈 近藤 奈央	織川 真依子 渋谷 圭介 早田 葵	池田 渉一郎 伊藤 愛 白井 広道 原山 優
フランス語学科	東アジア地域言語学科	地球科学科	地球科学科	健康運動科学部
小谷 奈緒美 小谷 奈緒美 若松 彰太郎	大嶋 うらら 藤 優花 黒木 梨奈 近藤 奈央	浦塚 佳代 江上 華 松枝 美華	浦塚 佳代 江上 華 松枝 美華	池田 渉一郎 伊藤 愛 白井 広道 原山 優
東アジア地域言語学科	法学部	商学部	医学部	健康運動科学部
大嶋 うらら 工藤 優花 黒木 梨奈 近藤 奈央	法律学科 井 鶴 市来 玲美 井上 浩太 江崎 弘美 榎本 進 小野 綾子 北村 有希 田中 将也 中田 瑞穂 中山 耕輔 萩原 樹 藤田 紀子 藤田 成美 古館 由美 前川 美紗 松岡 咲 松山 祐平 光吉 綾香	商学科 神崎 美穂 齊藤 美彩 池田 彩恵 中田 智恵 中島 理恵 成田 麗一 林 奈恵 久永 美奈 尾藤 陽介 村山 美加子	医学科 猪狩 紀子 内田 智子 大野 洋平 高橋 信敬	池田 渉一郎 伊藤 愛 白井 広道 原山 優
法学部	経営学部	経営学科	医学部	健康運動科学部
井 鶴 市来 玲美 井上 浩太 江崎 弘美 榎本 進 小野 綾子 北村 有希 田中 将也 中田 瑞穂 中山 耕輔 萩原 樹 藤田 紀子 藤田 成美 古館 由美 前川 美紗 松岡 咲 松山 祐平 光吉 綾香	経営学科 荒尾 奈 伊豆 朋子 金 裕美 森 美咲 小嶋 美咲 園田 悦子 染川 裕俊 田中 優香	神崎 美穂 齊藤 美彩 池田 彩恵 中田 智恵 中島 理恵 成田 麗一 林 奈恵 久永 美奈 尾藤 陽介 村山 美加子	猪狩 紀子 内田 智子 大野 洋平 高橋 信敬	池田 渉一郎 伊藤 愛 白井 広道 原山 優
経営学部	経営学科	経営学科	医学部	健康運動科学部
荒尾 奈 伊豆 朋子 金 裕美 森 美咲 小嶋 美咲 園田 悦子 染川 裕俊 田中 優香	神崎 美穂 齊藤 美彩 池田 彩恵 中田 智恵 中島 理恵 成田 麗一 林 奈恵 久永 美奈 尾藤 陽介 村山 美加子	神崎 美穂 齊藤 美彩 池田 彩恵 中田 智恵 中島 理恵 成田 麗一 林 奈恵 久永 美奈 尾藤 陽介 村山 美加子	猪狩 紀子 内田 智子 大野 洋平 高橋 信敬	池田 渉一郎 伊藤 愛 白井 広道 原山 優

計206人

※学部学科毎に氏名五十音順に掲載

特待生表彰式・懇親会

6月11日(土)、特待生には選ばれた206人に対して、全体表彰式、学部別表彰式ならびに懇親会を行いました。式には、特待生のご父母の方々も参加されました。特待生に選ばれた学生の皆さん、おめでとうございました。

薬学部長から表彰状を受け取る代表の特待生美穂さん。

第二食堂で懇親会を開催。



茶道部

師範の先生からの厳しい指導を通じて、「人をもてなす心」を身に付ける。

茶道部46人は、学生会館にある日本庭園で週3回(火・木・土曜)活動を行っています。流派は「裏千家」で、毎週土曜には学外から師範の先生3人が来学。厳しい指導を受けています。

「高校時代から茶道の経験がある人はごく一部で、部員のほとんどが大学から茶道を始めた初心者です。12年次生が1年次生に対してお点前の手順・道具の使い方などを指導しています。土曜日に来ていただいた師範の先生方のご指導は厳しいですが、丁寧で話しやすいので上達はやいようです。土曜日を中心に火曜日が復習、木曜日が予習の日として自分たちでお茶をたてています」と語るのは幹事の金倉龍一さん。

茶道は、お茶をたてることだけが目的ではありません。茶室での立ち居振る舞い、茶器へのこだわりなどを通じて人をもてなす心を養うことが最大の目的なのです。

「歩き方や姿勢などは自然と身に付いていきます。私は猫背をいつも注意されていますが、今は意識しなくても良い姿勢を保てるように」



お点前を披露する間は不思議な緊張感に包まれます。



一つ一つの所作にも気品が求められます。



8月に行われる「夏季キャンプ」の様子が、この写真でよく見えます。

2月	12月	11月	10月	8月	6月
新歓例会	4年次生が企画する観戦会	茶会(茶室7講座)	茶会(茶室7講座)	茶会(茶室7講座)	茶会(茶室7講座)
新歓例会	茶会(茶室7講座)	茶会(茶室7講座)	茶会(茶室7講座)	茶会(茶室7講座)	茶会(茶室7講座)
茶会(茶室7講座)	茶会(茶室7講座)	茶会(茶室7講座)	茶会(茶室7講座)	茶会(茶室7講座)	茶会(茶室7講座)
茶会(茶室7講座)	茶会(茶室7講座)	茶会(茶室7講座)	茶会(茶室7講座)	茶会(茶室7講座)	茶会(茶室7講座)
茶会(茶室7講座)	茶会(茶室7講座)	茶会(茶室7講座)	茶会(茶室7講座)	茶会(茶室7講座)	茶会(茶室7講座)

今後のスケジュール

幹事
金倉龍一さん

茶道の一番の魅力は、礼作法や無駄のない所作を身に付けることができること。また、お点前を通しての個性が光るのも茶道の面白いところですが、女性部員が圧倒的に多いですが、男子学生にも茶道の素養が伝わるようにと伝えています。



情熱メッセージ



ラグビー部

関東・関西勢の高い壁を越えるために、九州王者の座は絶対に譲れない。

本学ラグビー部は、九州学生1部リーグで常に1位の座に輝く強豪チーム。日本ラグビー界の最高峰であるトップリーグにも、多くの卒業生を送り込んでいます。

「約70人の部員は、A・B・Cの3チームに分かれています。Aチームがレギュラーで、部内の紅白戦や対外試合などでメンバーの入れ替えを行います。メンバーを輩出するのはラグビー部OBの鶴丸誠監督です。トップリーグでプレーするなど、経験豊かな監督なので、学がぶきことや意見が多いです」と語るのは、主将の大寺弘人さん。

全部員が目指しているのは、「全国大学ラグビーフットボール選手権大会」での関東・関西勢突破。毎年、九州王者として出場するもの、なかなか思うような成績を残せていません。

「昨年12月に行われた関西学院大学戦では、前半は互角の戦いを展開して、かなりの手応えを感じました。が、やはり関東・関西の大学とは、身体力や基礎体力の差が大きいと感じました。そのため練習では、ウエイトトレーニングに重点を置いて、少しでもその差を縮めよう」と部員全員で切磋琢磨しています。



相手のディフェンスを突破。本学ラグビー部



人工芝が敷き詰められたラグビーの練習試合にも使用します。



第18回九州学生1部リーグ優勝。

また、練習後の個人トレーニングも欠かせません。

人工芝が敷き詰められた本学ラグビー場は、県内でも屈指の施設。また、部員が利用している第二記念会館内のトレーニング室も近い距離にあります。

「練習環境は最高のものを整えてもらっていますから、それに恥じない成績を残すことが大切だと思います。」

全国大会の予選を兼ねた「九州学生1部リーグ」の試合が行われるのは10月。その前に6月の「九州地区大学大会」で全勝での優勝を目指します。

九州では常に1位を守り続けていますが、最近九州内の大会でも接戦が続いているので、このままではいけないと思っています。ですが、今のチームは勝つことに専念していますから、絶対に負けません」と大寺さんは力強く語ります。

常に九州No.1のプライドを胸に抱くラグビー部たち。今年こそ関東・関西の高い壁を突破すべく、思われた施設をフルに活用しながら、今日も激しく厳しい練習を続けていきます。

12月	9月	6月
全勝優勝	九州学生1部リーグ優勝	九州学生1部リーグ優勝
全勝優勝	九州学生1部リーグ優勝	九州学生1部リーグ優勝
全勝優勝	九州学生1部リーグ優勝	九州学生1部リーグ優勝
全勝優勝	九州学生1部リーグ優勝	九州学生1部リーグ優勝
全勝優勝	九州学生1部リーグ優勝	九州学生1部リーグ優勝

今後のスケジュール

幹事
大寺弘人さん

先輩後輩の関係は、けじめはもうあるんですが、仲間意識がとてもしっかりしています。だからこそ、ラグビーに関することなら、1、2年次生でも先輩に対して遠慮なく意見を言えます。この良い関係をチームの力に変えて、全国大会での勝利を目指します。



情熱メッセージ



ゼミの卒業生から贈られた色紙。卒業生は「突然研究室にやってきて、仕事の負担だけはすべて肩代わりして、せめて事前に電話くらいしなさいと言いますが…」と言いつつ、先生の表情はとてうれしそうです。



研究室にずらりと並ぶ近江商人や近江地方に関する書籍。



先生を囲んだゼミ生たち。



〔近江商人の行商姿〕

先生の研究

先生の研究から興味、人柄までもじっくりレポート。

歴史は暗記するものではなく、
今につながるストーリーを読み解くもの。

福岡大学商学部 准教授

本村 希代

Kiyo Motomura



近江商人に関する研究

— 近江商人はいかに社会貢献をしたのか —

自分のルーツを見つけたかった

本村先生の研究テーマは、近江商人。近江商人とは、江戸時代から明治時代にかけて、近江地方（現在の滋賀県）をベースに全国各地で商売を展開した人たちのことです。

「伊藤忠商事や丸紅など、日本を代表する大手の商社の中にも近江商人をルーツとする企業があります。通行手形がないとかの地方に行けなかった時代に全国各地で商売をするのと同じだと言います。そして近江商人は、地元である近江の国や自身が関係する商売先を大切にしています。このような社会貢献の在り方は、現在のCSR（企業の社会的責任）の考え方に繋がっていることも知られています。つまり、近江商人の考え方や行動は、現在の商業活動や企業活動に大きな影響を与えているのです。」

同志社大学で日本史を専攻した本村先生は、卒業後に一度京都の金融機関に就職しました。しかし、学びに対する意欲は大きくなるばかりで、滋賀大学の大学院へ進学。

「近江商人の研究をするなら、数多くの関連資料がある地元が最適だと思います。近江商人にこだわったのは、私自身が滋賀の生まれで、自分の生まれた地域のことを知りたい、自分のルーツを知りたいという気持ちがあったからです。」

その後、同志社大学大学院でも学び、緑あつて本学の先生になりました。近江商人を研究するにあたって、遠く離れた福岡では何かと不便なのではないかと尋ねてみました。「近江商人は全国で商売をしていたので、福岡をはじめ、九州での足跡をたどるのも研究の一つだと考えています。実は、近江商人が東日本側で活動していた記録は多く残

されていて、研究も進んでいるのですが、西日本側での活動内容はあまりよく分かっていません。それを見つけて研究していくことが私のこれからの課題です。福岡大学には、地元百貨店の岩田屋と近江商人とのやりとりを書き残した資料が保管されているので、研究材料にも思われています。」

とはいえ、「周りの先生方から『そのうち、福岡に戻って来なくなるんじゃないかと心配されるほど頻りに滋賀に帰郷している』と笑います。それも本村先生の研究熱心さ故のことでしょう。」

祖母の家の古文書が読みたくて

本村先生が歴史に興味を持ったきっかけはほかにあります。それは、ある古文書です。

「祖母の家にあった古文書が、小さい頃からとても気になっていました。その頃は何か書いてあるのか見ても付きませんでした。いつか読んでみたいと思つていました。」



本村先生が歴史に興味を持ったきっかけはほかにあります。それは、ある古文書です。

たつて、古文書が読めるようになることは必要不可欠でした。

「滋賀大学で古文書の勉強を重ねるうちに、祖母の家の古文書も読めるようになり、それまで私の家族に先祖から代々伝えられていた内容とは異なる部分があり、歴史の在り方についてあらためて考えさせられました。」

故郷の商人、自分のルーツ探し、古文書への興味など、本村先生が歴史に興味を持った経緯は理解できましたが、その経験から福岡の学生たちに、日頃どのような歴史の学び方をしているのでしょうか。

「何年にもわたってこのことを暗記することが歴史の勉強ではありません。大切なのは、そこにつなげていくストーリーです。何が原因でその出来事は起こったのか、そして人々の暮らしや経済がどう変わったのか、そのつながりを追っていくのが歴史の勉強なんです。近江商人は滋賀県をベースにしていますが、歴史的に見ると、現在の日本の商業全体とのつながりがたくさんあります。近江商人を研究することは、福岡の学生にとっても身近なことと言えるわけです。」

大切にしているのは学生たちの自主性

本村先生は、現在3、4年次生のゼミを受け持っています。ゼミを進めるにあたって大切にしていることは、学生たちの自主性を重んじることだと言います。

「学生たちにはいつも『このゼミを楽しむもの』もつて来なくするの、あなたたち次第』というのを伝えています。自分たちで調べたり考えたりすることが、何より大切なことだと私は思います。基本的には学生たちに任せて、私はフォローしたり、軌道修正することに専念しています。」

ゼミの懇親会も学生が自主的に計画し、先生は決められた日時に出向くだけのこと。「学生同士が話し合つて、年次を越えて合同

COLUMN

心

思いやりの心を持ってほしい

世の中に存在するのは自分一人ではありません。自己中心的に物事を考えるのではなく、他者に何をしてあげられるのかを考えてみましょう。思いやりの心を持ってください。それは自身の視野を広げることにきつとつながります。（本村 希代）

世代的に近いこともあり、学生にとっては、いろいろなことを素直に相談できる姉のような部分があるのかもしれない。

「私も就職難の時代に就職活動をした経験があります。今の学生の大変さ、つらさがよく分かります。就職に関する相談を受ける機会も多く、アドバイスをするというより、じっくり話を聞いてあげて、学生自らが考えて行動できるようなヒントを、と心掛けています。」

本村先生は、弟や妹の部分を持つたたくさんの学生や卒業生たちに囲まれながら、故郷の滋賀が生んだ先人たちの足跡を、これからも探し求めていくことでしょう。

あなたは、毎日のキャンパスライフをどのように過ごしていますか？毎号1人の学生にスポットを当て、福岡大学のさまざまなキャンパスライフを紹介しています。

大好きなことを学べる 喜びに満ち溢れた学生生活。

工学部建築学科 3年次生 今吉 光緒さん



小学生の時に見た
大工さんの仕事ぶりに
あこがれて
建築学科を選択

今吉さんは、アパートでの一人暮らしで自炊をしながら、毎日熱心に授業に出席しています。週3回は天神の飲食店でアルバイトもこなしています。

課外活動は、昨年「学生チャレンジプロジェクト」で箱プロジェクトを展開した建築学科生による建築交流会アニックスに参加しているとのこと。小さな身体に秘められたエネルギーを生かす行動力、今吉さんを支えているのです。

今吉さんが工学部建築学科を選んだきっかけは、小学生の頃にさかのぼります。小学校3年生で自宅を建て直した時、大工さんの仕事ぶりを見て建築に興味を持ちました。大工さんにあこがれたためか、西洋風の建物よりも和風の木造建築に興味があると言います。「近代的な建築物よりも、歴史のある古い方に魅力を感じます。特に日本の寺院などの木造建築が好きで、一人で京都の寺院巡りの旅にも行きました。」

こう語るだけあって、実践的な講義とは別に、建築物の歴史に関する講義を選んで受講しています。卒業後は建築史を学ぶため大学院に進学して、その知識を生かせるような仕事に就きたいと語る今吉さんのキャンパスライフは、大好きなことを学べる喜びに満ち溢れています。

PICK UP

履修科目
近代建築史／太記祐一 教授

西洋の建築史を 多彩な資料で紹介

近世以後、現代建築の基礎が築き上げられた時代を取り上げ、建築を取り巻く状況の変化を分析して、作品との関連を検証していく講義です。

西洋建築史・ビザンツ建築史を専門とする太記先生が、建築物の多彩な資料やスライドを駆使しながら講義を展開。文化や社会の変化が実際の建築や建築家とどう関係しているのか、そして現代の建築がどのように生まれてきたのかを学んでいきます。

ヨーロッパを中心にした歴史的な建築物はもちろんのこと、実際には建てられなかった壮大な建築物の構想図も紹介しながら、各時代に生きた建築家のデザイン力や発想力の豊かさに触れていきます。

この講義でも、今吉さんは前方の席に座り、熱心にノートを取って真剣そのものです。

「西洋の建築史が中心ですが、日本の古い建築が好きなので、比較ができるような興味深い講義です。実際に現地でさまざまな建築物を見てこられた先生のお話は、内容に説得力があって、とても勉強になることばかりです。」



スライドを使いながら多彩な建築物を紹介。



復習する時に分かりやすいように、講義内容をノートに書き込みます。

PICK UP

履修科目
建築設計Ⅲ／黒瀬重幸 教授

集中力が大切な即日設計と 小学校の建築設計を学ぶ

この授業は、二つの課題から構成されています。前半は短時間で表示基準に準じた正確な図面を完成させる「即日設計」を学び、後半は少人数のグループに分かれて、今後の社会で求められる新しい小学校の設計を行います。

即日設計では、建築計画・環境計画・構造計画などの基礎知識を踏まえた正確な図面作成能力を身に付けていきます。小学校の設計では、社会とのかかわりの中で「これから求められる小学校の在り方」を踏まえた発想力、地域の情報収集および分析力、計画提案力を養います。どちらも受け身ではなく、自ら考えて取り組む内容になっています。

実際に5時間半をかけて図面を仕上げ、即日設計の試験では、学生全員が図面作成に集中し、教室中に不思議なほどの緊張感が漂います。「即日設計のように、集中して図面を描く作業は得意とは言えませんが、決して嫌いではありません。近代建築史の講義とは対照的ですが、とても実践的な授業ですが、建築学科に入った以上、歴史と実践の両方を学ぶことは大切なことだと思っています。後半で行う小学校の設計もすごく楽しみにしています。」



即日設計の模擬試験に挑む今吉さん。模擬試験とはいえない集中中。



模擬試験で書き上げる図面。

PICK UP

学年担任制度
担当／堺純一 教授

先生が学生にとつての 良きアドバイザーとなる制度

建築学科には、学年担任制度と少人数担任制度（学生10人程／先生1名）があります。これは、建築学科の先生が建築学科の学生の担任となっており、学生の相談役になる制度。今吉さんの学年担任である堺純一先生は、次のように語ります。

「担任といっても高校までの担任の先生とは違い、アドバイザーという立場に近いです。建築学科で学ぶ4年間でいかに成長できるのかを課題に、勉強の目標の立て方や授業の選び方、そして就職や進学などについて話していきます。」

少人数担任による面談の機会は、1年間の目標を決める4月、前期の反省、後期の目標を確認する9月、1年間を振り返る3月の3回。建築学科の昨年の就職率は99.8%と高く、留年率は低くなっています。それは、面談で学生の状況に的確に確認できる担任制度の効果が大きいからだと思いますと語る堺先生。

今吉さんも「先生方との距離感が近いので、授業や勉強の仕方、分からない点があっても、すぐに相談に行けます」と担任制度の良さを実感しているようです。



堺先生からひと言

今吉さんは、いつも前列に座って講義を受ける積極的な性格。講義中は常に真剣な表情ですが、普段、友人たちと話している時は笑顔で明るい表情を見せてくれます。

建築学科は、工学部の中でも特に女子学生が多い学科ですが、その中でも特に輝いているように思います。これからは将来の目標を明確に設定し、有意義なキャンパスライフを送ってほしいと願っています。

マンツーマンでのアドバイスで学生をフォロー。

今吉さんへQ&A

- Q1 福岡大学の魅力とは？
A. 数多くの学部があり、さまざまな個性や考えを持ったたくさんの人と交流できることです。また福岡大学は全国から学生が集まっているので、各地域の「地域性」に触れられることも魅力的で、楽しいです。
- Q2 建築学科で大変だと思う部分は？
A. 必修科目が多く、文系学部比べて空き時間が少ないことです。設計が始まると、授業以外にもしなければならぬことがたくさんあります。それでも、建築学科は担任制度があるので、悩みがあれば先生に相談することができず、人数が少ない学科なので、周りの友達と気軽に相談することができません。大変だと思う部分をカバーしてくれる雰囲気は建築学科にはあります。
- Q3 福岡大学に入学して良かった？
A. はい。生涯にわたって付き合える友人に出会えたことが一番の理由です。そんな友人と学生生活を共にする中で、将来の自分の進みたい道も見えてきました。多くの人と出会うことができ、先生方の手厚い指導の下、自分を大いに成長させることができる福岡大学に入って本当に良かったと思います。



授業がある日の平均的なスケジュール



一人で京都の寺院巡り。



飲食店でのアルバイト仲間と。



家賃42,000円(1K)のアパートで一人暮らし。掃除は思えないように心掛けています。



通学をはじめ、外出する際はほぼ毎回使っている原付バイク。



昼食は、手作りのお弁当を大学に持参。



毎回最前列で受講。



今吉さんが2年次生の時に作った模型。



建築交流会アニックスで香鼓へ旅行。



1965

平和台球場での福西戦。字らんを勇ましく着こなした応援指導部リーダー部門リーダー（応援団）が随所に立って、スタンドの学生たちをリード。

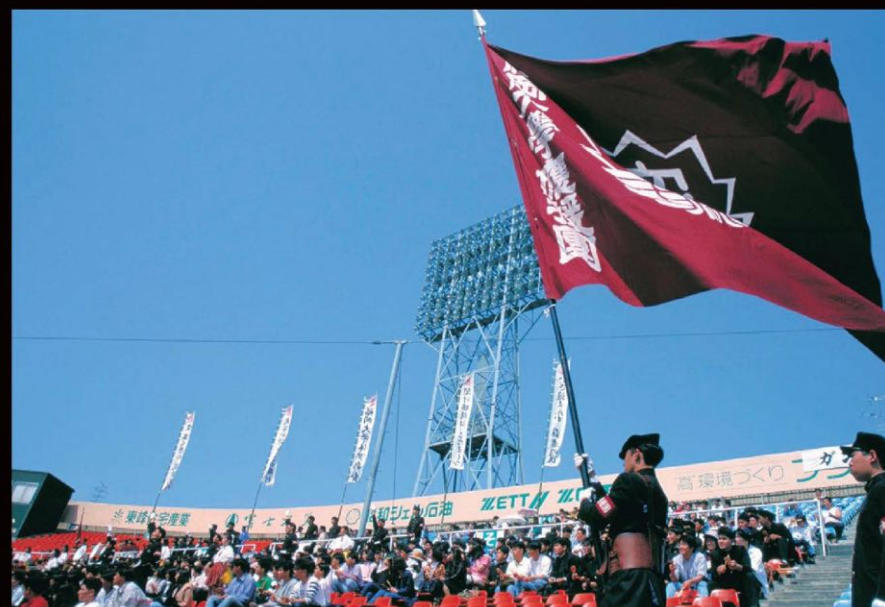
時は流れて

応援団員が掲げた
深紅の団旗の下、
野太い声が対峙する。
宿敵のスタンドを圧倒し、
ダイヤモンドの野球部員を
鼓舞していく。

伝統の福西戦、それはまさに
“愛校心”のぶつかり合い。

1992

平和台球場での福西戦。
応援団員が試合中に掲げる
団旗。風が強い日は、まさに
体力勝負。



2011

松原球場での福西戦。
チアリーダー、オリジナルの
スティックバルーンや応援
Tシャツなど、応援の方法
も華やかに。



時代を
駆ける
先輩たち

パイロットは生涯にわたって 自分を高めていける仕事です



偶然手に取った一冊の本がきっかけに

JAレググループの日本エアコミューター機の副操縦士として、大阪から鹿児島までの路線で、日々空を駆け回っている上戸和志さん。そんな上戸さんに会うために、日本エアコミューターの本社がある鹿児島空港を訪ねました。

「副操縦士は、管制官との交信、チェックリストの読み上げ、機長が正しい操作を行っているかをチェックするモニタリングなどが主な役割となります。また、お客さまの安全を常に確保するために、自分自身の健康管理も重要になってきます。」

福岡大学から社会に巣立った卒業生たちは、さまざまな業種で活躍しています。



フライト前に、飛行コースの雲の様子をモニターでチェック。



制服の袖にある3本ラインは副操縦士の印。このラインをもう1本増やして機長になることが上戸さんの今の目標。

皆さんが今学んでいることは どんな仕事にでもきつと役に立つ

「パイロットにとって何より大切なことは、お客さまを目的地まで安全に送り届けることです。」そんな上戸さんはパイロットとしてそれ以外にもこだわりがあると語ります。

「私自身、飛行機が揺れることが嫌いなので、許される範囲の中でできるだけ揺れないように雲を避けたリ、高度を変える努力をしています。安全性はもちろんのこと、お客さまの快適性を考えるのもパイロットの大切な仕事。フライト前に、機長と一緒に雲の様子を細かくチェックするのもそのためです。」

キャンピングアテンダントのように、乗客と直接接する機会はあるけどないようですが、常に乗客のことを考えるのがパイロットの仕事のようです。

上戸さんにパイロットになって今までの一番うれしかったことは何ですかという質問を投げ掛けました。

「副操縦士になって、最初のフライトが長崎から宮崎に飛べたので、長崎にいる両親を招待して乗ってもらいました。卒業してから何年か経ちました。」



「来年には機長になりたい」と語る上戸さん。優しい笑顔の奥に厳しい使命感がうかがえます。



「七隈トンビーズ」のメンバーだった頃、社会人チームとの試合後に記念撮影。

「パイロットになってからも法律の勉強が役立つように、皆さんが福岡大学で学んでいる内容は、どんな仕事にでもきつと役に立ちます。在学中はそれを信じて、自分が専攻しているものをつかり学んでください。」

上戸さんは、日本の空を駆け廻りながら、機長になるという自らのステップアップのために今も勉強、訓練に励んでいます。近い将来、皆さんも上戸さんが機長として操縦する飛行機で旅をする日が来ることでしょう。



フライトシミュレーターは、通常の飛行訓練に加え、例えばエンジントラブル時の離陸など、さまざまな訓練に使われます。



フライトシミュレーターの内部は、上戸さんが搭乗する機種「SAAB340B」のコックピットがそのまま再現。窓の向こう側には、同機種がフライトする全飛行経路の画像データが映し出されるシステムになっています。

2年次生対象
「キャリア形成支援講座」
の案内です。

キャリア形成支援講座は、学生の皆さんが卒業後に自立して豊かな人生を送ることができるよう、低学年次から将来について考え、学び、目標を見つけ、そしてそれが実現できるようにキャリア形成を支援するものです。

この講座に参加することによって進路選択がより明確となり、3年次から始まる就職活動が円滑に進むことが期待されます。

この講座は、グループワークを中心にした形態で行い、合宿も取り入れます。また、社会人のサバインストラクターやゲストスピーカーがアドバイザーとして参加するので、世代を越えたコミュニケーション力を高めることができます。

- 【講座日程】**
第1回 9月24日(土)
第2回 10月 8日(土)
第3回 10月15日(土)
第4回 (合宿)
10月29日(土)～30日(日)
時間 9:30～12:00
(合宿を除く)

【定員】
200人

【申込期間】
7月11日(月)～19日(火)

【講座説明会】
講座についての説明会を下記のとおり開催します。実際に行われる講座の雰囲気分かるので、ぜひ参加してください。
7月11日(月)・12日(火)
時間 16:30～17:50
場所 831教室
気軽に相談してください。

支援行事

就職・進路支援センターでは、就職や進路支援についてのさまざまな行事を開催しています。

詳しくは、F.Uポータルや学内掲示、就職・進路支援センターのウェブサイトを確認してください。

SUCCESS 1

**前向きな気持ちに切り替えれば
必ず道は拓ける。**

初めは公務員になろうと
考えてもいなかった

萱島秀信さんは、志免町役場の職員として、志免町教育委員会学校教育課に勤務しています。

「公立の小・中学校を対象に、学校運営を円滑に進めるための事務処理を行っています。不登校やいじめなど、難しい問題が多いだけに、経験がものを言う仕事です。」

実は、萱島さんは当初「公務員という進路は考えてもいなかった」と言います。どうして就職したかった民間企業があり、3年次の夏休みからその1社だけに絞って活動を行いました。

「自分の準備不足もあって、その企業は不採用でした。結果が出たのが4年次の4月。来年も一度その企業にチャレンジするために、就職浪人をしようかと考えていました。」

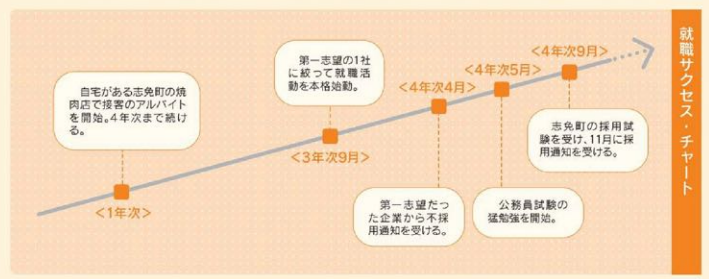
しかし、「就活を切り替えるのも大事」と考え、就職活動の再スタートを切って初めて公務員という選択が出てきました。それは、採用試験の実施日が大きく関係していたと言います。

「公務員試験は、福岡市などの大きな都市以外は9月実施なので、タイミング的に『今からでも間に合う』と思いました。それからは勉強勉強の毎日です。」

挑戦したのは、生まれ育った町の志免町。筆記試験を受け、選考が進むにつれて「役場で働きたい」という気持ちがどんどん強くなっていったと言います。そ



志免町教育委員会
法学部経営法学科
2010年卒業
萱島 秀信 さん



**アルバイトの経験が
大きな自信に**

結果的に、就職活動が周りの友人より遅くなったため、友人から面接での失敗談を含めたいろいろな話を聞くことができた。それがとても参考になったと言います。

一般企業と公務員では採用試験の内容に異なる点が多いのですが、友人たちの面接の体験を聞くことで、心構えや準備ができました。

SUCCESS 2

**信念を持てば、
就職活動に自信を持って取り組める。**

企業の社風を重視して、
自分に合う仕事を探した

中島梓さんは、本学在学中、陸上競技部の長距離選手として活躍したアスリート。その週末に1時間程度、約10キロのランニングを続けているそうです。仕事では銀行で外貨預金や投資信託など資産の運用に関する案内窓口を担当している「量良がタカラ」になることも珍しくないという多忙な日々を送っています。

「あくまでスポーツは好きなのでもあり、仕事としてとらえるつもりはありませんでした。就職活動はスポーツ系以外の音楽関係、自動車関係、食品メーカーなど幅広い業種を受けましたが、せいぜい二次試験止まり。興味があるだけではダメだと気付き、根本から自分の将来について考え直しました。社会のため人のためにできること、そして自分ではできないことは何だろうと考え、出した答えが銀行でした。」

銀行の中でも西日本シティ銀行が第一志望だったとのこと。

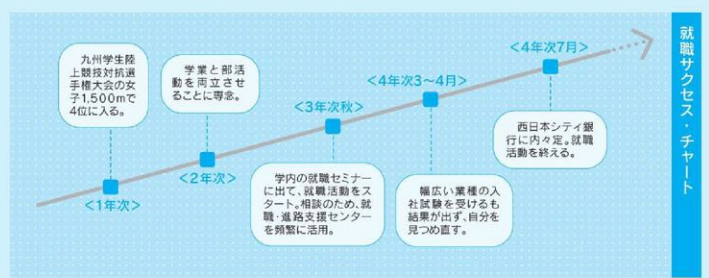
「弊社の『九州No.1バンクを目標』という企業理念にとても魅力を感じました。中学時代から陸上競技を続けてきた私にとって、目標の達成に向かっていることは当たり前のことでした。『No.1になる難しさも分かっていたので、ここから自分の力を発揮できると思いました。』

業種に限らず、中島さんが重視したのは企業の社風だと言います。

「仕事を好きになれるかどうかは自分



株式会社
西日本シティ銀行
スポーツ科学部スポーツ科学科
2009年卒業
中島 梓 さん



**どういう社会人になるかを
イメージすることが大切**

銀行では金融商品を扱うので、さまざまな資格が必要になります。中島さんは入行以来「仕事が終わってから資格取得のための勉強をコンスタントにしている」と話します。

「仕事は決して楽しいことばかりではありませんが、仕事が嫌だと思ってしまうことはありません。」

参加者の声



大江 咲輝さん
(人文学部東アジア地域言語
学科2年生)

自分が学ぶ大学に愛着を持つことができました

この講義を受けたのは、自分が通う大学のことをしっかりと知れたからです。これまでの講義では、入学するまで意識することがなかった福岡大学の伝統を学んで、あらためて福岡大学に対する愛着を持つことができました。1年次の時は、この講義の存在を知らなかったのですが、1年間通った上で受講するもの新たな発見があつて刺激になります。

これから受講する後半の講義では、福岡大学が行う就職・資格関係の取り組みについて聴くことができるのでとても楽しみです。この講義で学ぶことを生かして自分の将来を見つめ直し、来年から始める就職活動にも弾みを付けたいと思います。



「自分の学び舎を今まで以上に好きになることができました。卒業式では、胸を張って校歌を歌いたいのです」と大江さん。



内容を漏らさないようにと、ノートに書き留めます。毎回違う講師の興味深い内容に、学生の皆さんは真剣そのもの。



学生論、そして福岡大学論の問い掛けがあります。受講する学生の皆さんが、それらをどう感じ、どう受け止めたのかという本音を書いてもらうのがミニツツペーパーです。これは大変重要な学生の生の声です。教職員は、この福岡大学をより良い方向に動かすため、学生が主となった教育改革を進めていく必要があると常々感じています。提出されるミニツツペーパーや最終レポートは、その教育改革のきっかけとなる可能性を秘めていると言えます。

2年次生のミニツツペーパーには、「入学してすぐに受講したかった」という声があつたそうですが、今泉教授は次のように語ります。

「2年次生で受講するということは、1年間本学で学んだことを踏まえて講義を聴く

「福岡大学の歴史・未来そして魅力を探ろう」講義内容

第1回	イントロダクション・授業のガイダンス	学長	衛藤 卓也
第2回	教育とは何かー地域社会における大学の役割ー	副学長	馬本 誠也
第3回	福岡大学のルーツを語るI	福岡大学75年史編集室長	勝山 吉章
第4回	福岡大学のルーツを語るII	福岡大学75年史編集室長	勝山 吉章
第5回	福岡大学の学生を語る	学生部長	小野寺一浩
第6回	大学で学ぶ意味	共通教育センター長	田 嶋 茂
第7回	大学の英語教育を通して学ぶべきもの	言語教育研究センター長	大津 敦史
第8回	読書と科学ー科学する心・情報編集力を養おうー	図書館長	平谷 元章
第9回	社会基盤としての情報ネットワーク	総合情報処理センター長	本田 知宏
第10回	大学と国際社会	国際センター長	武居 一正
第11回	大学とキャリア形成ー就職・進路を考えるー	就職・進路支援センター長	中村 信博
第12回	資格とは何かー社会人としての仕事ー	エクステンションセンター長	山中 博心
第13回	世界に発信する福岡大学	環境保全センター長	松藤 康司
第14回	地域に貢献する福岡大学ーこれらの地域完結型医療ネットワークの実現に向けてー	副学長	互林達比古
第15回	まとめー大学生としての自分を確立しようー	教務部長	今泉 博国

ことなるので、講義を受けながら本学のことについて深く確認することができ、より充実した講義にすることができそうです。

大学との関係は、卒業すると薄くなっていきがちです。しかし、福岡大学のことをしっかりと理解してもらえば、卒業後も母校である福岡大学と関係を保ち続けていきたいと思つてもらえるはずです。今、これを読んでいる1年次生で、まだ本講義を受けていない人は、来年度ぜひ受講してもらいたいと思います。



ミニツツペーパーに書かれた内容を、[※]に我々教職員が実行されることも多々あります」と今泉教授。

大原首龍書「福岡大学校歌」

昨年9月に、書道部ならびに書道部のOB会から、創部50周年を記念して本学に寄贈された、大原首龍先生(本学書道部講師)の書「福岡大学校歌」。

※校歌は、本学公式ウェブサイトで聴くことができます。



共通教育科目 総合系列科目

文化と教育 (福岡大学の歴史・未来そして魅力を探ろう)

「福岡大学」を知り、
楽しく有意義な学生生活を送るために。

衛藤学長をはじめ、多彩な役職者が講師となって
オムニバス形式で「福岡大学」を学ぶ講義。

第1回目の講義で自ら講師となって学生に語り掛ける衛藤卓也学長。



今泉 博国 教授

自分が学んでいる
大学について
語れる学生を増やしたい

この講義は、共通教育科目総合系列科目「文化と教育」の一つとして、1・2年次生を対象に開講されています。講義名が示すとおり、テーマは福岡大学そのもの。衛藤卓也学長をはじめ、多彩な役職者が講師となつて、オムニバス形式で進められます。講義の特徴と魅力は、教務部長の今泉博国教授に聞きました。

「昨年度までは「福岡大学を学ぶ」という講義名でしたが、それでは講義内容が伝わりづらいのではないかとという声が上がつて、今年度からより内容が分かりやすいように変更しました。その影響が、昨年度をはるかに上回る6学部21学科の1070人の学生が今年度受講しています。4年間ないし6年間、自分が学ぶ大学が、どのような場所なのか、どのような伝統があり、どのような方向に向かおうとしているのを知ることが、学生にとって極めて大切なことです。それが学んでいる大学のことをしっかりと語ることができる人間に成長できます。そこには、在学中に限らず、卒業してからも「私が卒業した福岡大学はこのような大学です」と長く語つてほしいという願いが込められています。

創立以来77年の歴史と伝統を持つ福岡大学は、今なお、西日本屈指の総合大学として成長を続けています。教育・研究・医療、そして社会貢献と、学生が学ぶべき項目が次々と増えてきています。

「歴史というのは必ず一年ごとに積み重ねるべきもの。そのために、福岡大学の歴史についての講義は特別に2枠取つてあります。ただ、「建学の精神」に「建学の精神」は不変のものであり、創立100周年を迎えてもそれは変わることはありません。福岡大学が常に目指している、建学の精神に基づいた全人教育とは何なのか、それを学び、知ってもらうことが、この講義の一番の目的なのです。

その一環で、第二回目と最終回の講義で行っていることがあると今泉教授は話します。

ミニツツペーパーは 貴重な学生の「生の声」

この講義の評価は、講義の都度実施されるミニテストと講義の最後に感想と意見を書くミニツツペーパー、そして最終レポートで行われます。

「本講義はそれぞれの講師から大学論、

募集人員表

学部・学科		入学定員	募集人員（内訳）					
			AO入試	推薦入試	一般入試		センター プラス型入試	大学入試 センター試験 利用入試
					前期	後期		
人 文	文 化	90		27	48	5	5	5
	歴 史	60		13	37		5	5
	日 本 語 日 本 文	60		15	34	5	3	3
	教育・臨床心理	100		30	60	若干人	5	5
	英 語	80		24	48	若干人	4	4
	ド イ ツ 語	45		13	26	若干人	3	3
	フ ラ ン ス 語	45		10	25	若干人	5	5
法	法 律	400	10人程度	120	195	20	25	30
	経 営 法	200	5人程度	60	105	10	10	10
経 済	経 済	420		130	220	40	15	15
	産 業 経 済	180		55	85	30	5	5
商	商	220	5人程度	65	125	10	10	5
	*経 営	220	8人程度	65	122	10	10	5
	貿 易	165	2人程度	45	93	10	10	5
* 商学部第二部		165	2人程度	43	100	15		5
理	*応 用 数	60		17	36	若干人		7
	*物 理 科	60		16	37	若干人		7
	*化	60		16	37	若干人		7
	地 球 圏 科	60		18	37	若干人		5
工	機 械 工	100		30	55		10	5
	電 気 工	100		30	50	5人程度	10	5
	電 子 情 報 工	140		42	78	5人程度	10	5
	化学システム工	100		30	50	5人程度	10	5
	社会デザイン工	100		30	50	5人程度	10	5
医	建 築	100		30	50	5人程度	10	5
	医	110		35人程度	75			
薬	看 護	100		20人程度	70		5	5
	*薬	230		70	130	10人程度	10	10
スポーツ科	*ス ポー ツ 科	210	30	93	75	7人程度		5
	健康運動科	70	5	32	27	3人程度		3

募集人員について

1. 推薦入試にはA方式・B方式・地域枠のほか、指定校推薦入試、スポーツ特別推薦入試、附属推薦入試の募集人員を含みます。
2. 一般入試（前期）には帰国子女入試、社会人入試、スポーツ科学部特別募集、学部留学生入試の募集人員を含みます。
3. 募集人員は、志願状況等によって多少変動することがあります。

* 商学部

経営学科の入学定員のうち、会計専門職プログラム（経営学科）としてAO入試で3人程度、一般入試（前期）で5人を募集します。
商学部第二部の入学定員のうち、会計専門職プログラム（商二部）としてAO入試で2人程度、一般入試（後期）で若干人を募集します。

* 理学部

応用数学科の入学定員のうち、15人程度は社会数理・情報インスティテュートとして募集します。
物理科学科および化学科の入学定員のうち、それぞれ10人程度はナノサイエンス・インスティテュートとして募集します。

* 薬学部

「一般入試（前期）」は、募集人員のうち30人を【理科重視型】で募集します。

* スポーツ科学部

スポーツ科学科の「一般入試（前期）」は、【実技型】60人と【小論文型】15人で計75人を募集します。

インスティテュート		募集 人員	推薦 入試	一般入試		大学入試 センター試験 利用入試
社会数理・情報インスティテュート		15	4	9	若干人	2
ナノサイエンス・ インスティテュート	物 理 科 学 科	10	2	6	若干人	2
	化 学 科	10	2	6	若干人	2

平成24年度 入学試験要項決定

福岡大学入学センター長である居城克治教授に、
昨今の入試状況と本学の入試への取り組みを聞きました。

これは、本学が2万1,000人超の学生を有する総合大学でありながら、9学部のすべてできめ細かな教育を目指す「教育の質的向上」、また、社会の変化に応じた入試制度の改革が評価されたものととらえています。

平成24年度入試では、商学部・商学部第二部での定員変更など、幾つかの変更点がありますが、前年度と比較して大きく変わることはありません。

昨今の入試状況については、長引く経済不況によって、国公立大学志願者の増加、関東関西圏のブランド校の人気低下、一つの大学で幾つもの学部を受験する併願率の低下、さらに、浪人しないように確実に合格できるレベルの大学を受験する安全指向の高まりなどが見られ、福岡をはじめ九州各県の主要私立大学でも軒並み志願者が減少しています。しかし、本学においては、平成23年度入試の志願者数は、平成22年度入試から39人減というほぼ横ばいの結果となりました。



入学センター長
居城 克治 教授

平成24年度入試の主な変更点

【AO入試】

- ・人文学部文化学科は、AO入試を廃止します。
- ・法学部の二次選考において、「小論文」は実施しません。

【推薦入試（A方式）】

- ・医学部医学科「出願資格」の一部について、当該学科の推薦入試を前年度に受験した既卒生（平成23年3月高等学校卒業生）も出願可とします。

【一般入試（後期日程）】

- ・人文学部文化学科で新たに実施します。

【会計専門職プログラム】

- ・平成24年4月より、商学部・商学部第二部に「会計専門職プログラム」を設置します。

※詳細やその他の変更点は『大学案内2012』・公式ウェブサイトでご確認ください。

入学センターウェブサイト <http://www.adm.fukuoka-u.ac.jp/fu815/home1/>

オープンキャンパス2011

日時 8月6日（土） 10:00～16:00
場所 七隈キャンパス
実施学部 全学部
内容 学部学科紹介、模擬講義、公開実験、教員・在学生による個別相談コーナー、過去入試問題集無料配付、一般入試要項・願書進呈（後日郵送）など



これは、本学が2万1,000人超の学生を有する総合大学でありながら、9学部のすべてできめ細かな教育を目指す「教育の質的向上」、また、社会の変化に応じた入試制度の改革が評価されたものととらえています。

平成24年度は、これら多様な入試制度のさらなる浸透を図るために、あえて大幅な制度の見直しは行いませんでした。

入学時から卒業まで一貫した全人教育を推進し進める

受験生のみならず、保護者の方にとって最も気になるのは、卒業後の進路についてだと思います。本学は、入学時から卒業・就職まで一貫した全人教育を行っています。入学してきた学生に、より多くの付加価値を付けて

た私立大学型受験生と遜色のない結果を得ることが出来ます。ほかに、AO入試、推薦入試、大学入試センター試験利用入試など、多様化するニーズに応じたさまざまな入試制度を取り入れています。それらが一定の効果を上げていることにより、志願者数の大きな変動は起きていないといえるでしょう。

最後に、今年のオープンキャンパスは8月6日（土）に開催します。来学される高校生や保護者、高校の教員の方や地域の方はぜひ増加しています。今年は本学の日頃の姿をより身近に感じていただけるように、在学生による案内や相談コーナーをさらに充実させます。多くの方に、本学の魅力を感じていただけるものと確信しています。

で社会に送り出すことが大学の使命の一つだと考えており、長い間それを実践してきました。その結果、経済界はもとより各方面から高い評価を得ています。

今春、九州新幹線が全線開通したことで、福岡・熊本・鹿児島間が時間的にとても近くなりました。本学は、一貫した全人教育や充実した学びの環境、そして徹底した就職・進路の支援体制など、総合大学ならではの魅力や強みを、九州全体にアピールすることが重要と考えています。

「福大生サポート募金」ご支援のお願い

福岡大学は、平成23年6月1日から、「福大生サポート募金」を開始しました。本募金は「福大生を応援する制度」として、「福大生のために」寄付金の使いみちを5つの使途から自由に選ぶことができます。あたたかいご支援をお願いいたします。

寄付金募集要項(概要)

- 目的**
「学生のために」という視点を基本とし、学生の教育、学習および生活に関する支援の充実を図り、ひいては福岡大学の教育理念の目標である「全人教育」の推進、豊かな学生生活の形成に寄与することを目的としています。
- 使途**
 - 経済的困窮学生に対する給費奨学金**
経済的困窮学生に対する給費奨学金制度を拡充し、21世紀社会の安定・発展に貢献する人材の育成を図ります。
 - 学生海外大学派遣プログラム**
優秀な学生の海外大学への派遣を積極的に支援し、学生の国際感覚を養い、国際社会で活躍できる人材の育成を図ります。
 - 学生スポーツ強化**
学生スポーツ活動がもたらす教育効果を大切に、学生の愛校心・帰属意識を高めます。
 - 福大生ステップアッププログラム**
・「学び」へのステップ
(大学で学ぶ上で必要な基礎的技術の向上)
・「豊かな人間性」へのステップ
(志、意欲、独創性、人間性、倫理観、異文化理解の向上)
・「社会」へのステップ(職業観、社会常識、マナーの向上)
上記3つのステップから構成される「福大生ステップアッププログラム」。学生の自主性を引き出し、人間的成長をサポートします。
 - その他、学生の教育、学習および生活に関する支援の充実を図る事業**
さまざまな面で学生支援の一層の充実・向上を図り、学生の健全育成に取り組めます。
- 募集対象**
卒業生／在学生のご父母／本学職員・役員／その他ご賛同いただける個人・法人・団体
※本募金の一口当たりの金額は特に定めていません。
- 募集開始**
平成23年6月1日
- 申し込み・払い込み**
卒業生、在学生のご父母の皆さまには8月頃に「募金のご案内」をお届けしますので、所定の「寄付申込書」「払込用紙」をご利用ください。また、パソコンや携帯電話からインターネットを利用し、ご寄付をしていただくこともできます。詳しくは、お届けする「募金のご案内」をご覧ください。
(ご寄付を希望される方で、「募金のご案内」がお手元に届かない場合は、募金事務室にご連絡ください)
- その他**
本募金は税法上の優遇のある募金制度です。
- お問い合わせ先**
福岡大学 募金事務室
〒814-0180 福岡市城南区七隈八丁目19番1号
TEL:092-871-6631(代) 内線2120～2122
FAX:092-871-6826
E-mail: bokin@adm.fukuoka-u.ac.jp
※福大生サポート募金ウェブサイト
<http://www.adm.fukuoka-u.ac.jp/fu854/bokin/>

在学生、卒業生、ご父母、大学の相互の「絆」をより一層強めていきます。

九州国立博物館キャンパス・メンバーズ

九州国立博物館は、日本文化の形成をアジア史的観点から捉えることを基本理念とし、日本やアジアの歴史や文化に身近に触れることができる学びの空間です。福岡大学の学生の皆さんは、「九州国立博物館キャンパス・メンバーズ」の会員であり、さまざまな特典を受けることができます。ぜひ、これらを活用し、歴史や文化に触れて教養を身に付け、豊かな心を養ってください。

九州国立博物館では、学生証を提示すれば以下の特典が利用できます。

- 平常展を何回でも無料で観覧できます。
- 特別展を割引料金(団体料金)で観覧できます。
- 「九州国立博物館パスポート」を割引料金で購入できます。
通常、学生2,000円を1,000円で購入でき、以下の特典が利用できます。
 - 全国(東京・京都・奈良)の国立博物館の平常展を何回でも無料で観覧できます。
 - 年間6回の特別展(九博4回+他2回)を観覧できます。



九州国立博物館の外観

[写真提供:九州国立博物館]

平成24年度 入学試験要項決定

入試日程

*平成24年3月までに実施する入試の日程です。

入試制度	実施学部(学科等)	出願期間(必着)	試験日等	試験地	合格発表日	入学手続締切日
AO入試	法 小論文作成 グループディスカッション	7月29日(金)～ 8月11日(木)	8月25日(木)	本学(福岡)	—	入学申込金締切 12月19日(月)
	商(会計専門職プログラム含む) 商二(会計専門職プログラム)	9月1日(木)～ 9月9日(金)	一次選考 9月21日(水) 二次選考 10月15日(土)	—	一次合格 9月27日(火) 二次合格 10月21日(金)	
	公開練習会 7月19日(火)～ 7月29日(金) [前期] 8月11日(木) [後期]	8月4日(木)・22日(月) 8月29日(月)	8月5日(金)・23日(火)	本学(福岡)	—	入学手続締切 3月14日(水)
	スポーツ科 特別講座	9月1日(木)～ 9月9日(金)	一次選考 9月21日(水) 二次選考 10月4日(火)	—	一次合格 9月27日(火) 二次合格 10月21日(金)	
公募推薦	A方式 人文、法、経済、商、商二、理、工、医、薬 スポーツ科	11月1日(火)～ 11月10日(木)	11月27日(日) 11月21日(月)・22日(火)	本学(福岡)	12月6日(火)	入学申込金締切 12月19日(月) 入学手続締切 3月14日(水)
	B方式 経済、工(化学システム工、社会デザイン工)		11月26日(土)			
	地域枠 医(医)		11月27日(日)			
	スポーツ特別推薦 人文、法、経済、商、商二、理、工、スポーツ科	10月1日(土)～ 10月6日(木)	一次選考 10月19日(水) 二次選考 11月1日(火)		一次合格 10月21日(金) 二次合格 11月8日(火)	
指定校推薦	人文(文化、ドイツ語、フランス語、東アジア地域言語)、法、経済、商、商二、理、工(機械工、電子情報工、化学システム工、社会デザイン工、建築)、医(看護)、薬	11月1日(火)～ 11月8日(火)	11月19日(土) 11月22日(火)	本学(福岡)	12月6日(火)	入学申込金締切 12月19日(月) 入学手続締切 3月14日(水)
	スポーツ科(健康運動科)					
大学入試センター試験利用入試	人文、法、経済、商、商二、理、工、医(看護)、薬、スポーツ科	1月5日(木)～ 1月13日(金)	大学入試センター試験 1月14日(土)・15日(日)	—	2月22日(水)	入学申込金締切 3月1日(木) 入学手続締切 3月23日(金)
一般入試	「センタープラス型入試」を人文学部、法学部、経済学部、商学部、工学部、医学部(看護)、薬学部で実施します。					
	人文(英語、東アジア地域言語)、法(法律)、商(経営)、理(応用数、地球圏科、ナノサイエンス・イノベーション)	1月5日(木)～ 1月17日(火)	2月4日(土)	本学(福岡) 広島 山口 長崎 熊本 大分 宮崎 鹿児島	2月22日(水)	入学申込金締切 3月1日(木) 入学手続締切 3月23日(金)
	人文(歴史、フランス語)、法(経営法)、商(商)、理(物理科、化学)、社会数理・情報イノベーション		2月5日(日)			
	人文(文化、日本語・日本語文、英(貿易)、工(機械工、電子情報工、社会デザイン工)、薬		2月6日(月)			
	人文(教育・臨床心理、ドイツ語)、経済(経済)、商二、工(電気工、化学システム工、建築)、スポーツ科(健康運動科)		2月7日(火)			
	経済(商業経済)、商(会計専門職プログラム)、医(看護)、薬(薬理・薬製剤)、スポーツ科(スポーツ科[小論文型])	2月17日(金)～ 2月26日(火)	2月8日(水)	本学(福岡) 長崎 熊本 大分 宮崎 鹿児島 山口	2月22日(水)	入学申込金締切 3月1日(木) 入学手続締切 3月23日(金)
	スポーツ科(スポーツ科[実技型])		2月8日(水)・9日(木) 2月11日(土)・12日(日)			
	人文、法、経済、商、商二、理、工、医(看護)、薬、スポーツ科(スポーツ科[小論文型]、健康運動科)		2月11日(土)			
	医(医)		一次選考 2月4日(土) 二次選考 2月15日(水)	本学(福岡)・東京・大阪 本学(福岡)	一次合格 2月10日(金) 二次合格 2月22日(水)	
	後期日程 人文(文化、日本語・日本語文、教育・臨床心理、英語、ドイツ語、フランス語、東アジア地域言語)、法、経済、商、商二(会計専門職プログラム含む)、理、工(電気工、電子情報工、化学システム工、社会デザイン工、建築)、薬、スポーツ科	2月17日(金)～ 2月26日(火)	3月6日(火)	本学(福岡) 広島 鹿児島	3月15日(木)	3月23日(金)
	スポーツ科(スポーツ科)		3月3日(土)			
県国子女入試	人文 ^(※1) 、法、経済、商、商二、理、工、薬、スポーツ科	11月1日(火)～ 11月10日(木)	11月26日(土) 11月22日(火)	本学(福岡)	12月6日(火)	入学申込金締切 12月19日(月) 入学手続締切 3月23日(金)
社会人入試	前期日程 人文 ^(※1) 、経済、商、商二、工(機械工、社会デザイン工)	11月1日(火)～ 11月10日(木)	11月26日(土)	本学(福岡)	12月6日(火)	入学申込金締切 12月19日(月) 入学手続締切 3月23日(金)
	後期日程 法、商、商二、薬、スポーツ科	2月17日(金)～ 2月23日(木)	3月3日(土)			
編・転・学士入試	人文、法、経済、商、商二、理、工、薬 ^(※2) 、スポーツ科	2月17日(金)～ 2月23日(木)	3月3日(土)	本学(福岡)	3月15日(木)	3月23日(金)
学部留学生入試	人文、法、経済、商、理、工、医(医)、薬、スポーツ科	11月28日(月)～ 12月8日(木)	2月2日(木)	本学(福岡)	2月22日(水)	入学申込金締切 3月1日(木) 入学手続締切 3月23日(金)

(※1) 県国子女入試、社会人入試 — 人文学部教育・臨床心理学科の募集は行いません。(※2) 欠員が生じた場合、その人数を学生入試で募集します。

EVENT SCHEDULE

6月 交換留学生募集 (オーストラリア・中国・韓国・台湾)
(5月30日～6月9日)
父母懇談会※医学部医学科は別日程
(11日 佐賀、12日 松山、18日 広島、19日 東京、
25日・26日 福岡)
特待生表彰式 (11日)
第二部夏季球技大会 (12日)
九州地区大学体育大会夏季大会 (6月中旬～7月中旬)
学術文化祭 (20日～24日) (音楽の夕べ 26日)

7月 父母懇談会 (2日 那覇、3日 宮崎、10日 熊本)
前期授業終了 (25日)
前期定期試験 (26日～8月3日)

8月 夏季休業開始 (4日)
交換留学生派遣 (イギリス・フランス)
オープンキャンパス (6日)
第二部グリーンキャンパス (6日・7日)
海外研修生派遣 (韓国) (6日～27日)
海外夏期英語研修生派遣 (イギリス) (7日～28日)
夏季集中講義開始 (8日)
夏期セミナー (17日～26日)

9月 海外研修生募集 (アメリカ・オーストラリア)
(12日～22日)
海外春季中国語研修生募集 (中国) (12日～22日)
夏季休業終了 (13日)
後期授業開始 (14日)
交換留学生受け入れ (中旬)
休日授業日 (19日 敬老の日)
前期卒業式 (24日)

10月 第二部秋季球技大会 (2日)
アジア圏協定校との学生交流セミナー (18日～27日)

二十四節気

7/7頃 小暑(しょうしょ)	梅雨明けが近づき、晴れ間に夏の強い日差しと暑さが感じられ、せみも鳴き始める。この日から暑中見舞いも出していく。
7/23頃 大暑(たいしょ)	一年で最も暑い頃。空には入道雲がもくもくと。土用の時期で、うなぎを食べる習慣はおなじみ。
8/7頃 立秋(りっしゅう)	暦の上ではこの日から立冬の前日までが秋。暑中見舞いはこの前日まで、この日以降は残暑見舞い。
8/23頃 処暑(しょしょ)	暑さが止むと言う意味。朝夕は心地よい涼風が吹き、秋の訪れを教えてくれる。
9/8頃 白露(はくろ)	野の草花に露が宿る頃。ススキの穂が顔をだし、秋の暁がひとしおに。
9/23頃 秋分(しゅうぶん)	冷気を感じる日が増える。昼と夜の長さがほぼ同じになる秋分の日を境に夜が長くなっていく。
10/8頃 寒露(かんろ)	冷たい露の結ぶ頃。秋もいよいよ本番。山の本々の葉は紅葉の準備に入る。作物の収穫も盛んに。

※二十四節気は、太陽暦を使用していた時代に、季節を表すための工夫として考え出されたもので、1年を24等分にし、その区切りを名前を付けたものです。現在でも季節の節目節目に、これを示す言葉として使われています(日付は1日程度前後することがあります)。

やまなみ荘キャンプ場で「第14回野外教育キャンプ」を実施



5月21日(土)・22日(日)に、大分県玖珠郡九重町にあるやまなみ荘で、「第14回野外教育キャンプ」を実施しました。これは自然の中での生活を通じて、学生の皆さんに集団生活の意義や自然の美しさ、大切さを認識してもらうことを目的としています。

今回は、学生82人、教職員13人の計95人が参加。各班ごとにポイントハイクやカラーコンテストなどに挑戦。さまざまなプログラムを通じて、「仲間との絆」を深めていました。

プラザ50(文系センター棟1階)に「イングリッシュ・プラザ」を開設

4月25日(月)、文系センター棟1階プラザ50の特設スペースに「English Plaza」を開設しました。

この「English Plaza」は、言語教育研究センターが福岡大学の制度である「魅力ある学士課程教育支援」の助成を得て開始した「LERC English Challenge Program」の一つです。月曜から金曜の12時30分～14時30分に、本学で英語の授業を担当するネイティブ教員と英会話を楽しみながら、英語でのコミュニケーション力を向上させるものです。皆さんもぜひ参加してください。詳しくは言語教育センター(文系センター棟1階)へ。

※前期は7月8日(金)まで、後期は9月19日(月)～10月28日(金)の開設となります。

学校法人福岡大学が「AA-」の格付けを維持

学校法人福岡大学は、外部評価の一環として、株式会社格付投資情報センター(R&I)から、今年度で8回目となる格付け評価を受けました。その結果、昨年に引き続き発行格付け「AA- (方向性は安定的)」を維持しました。「AA-」は、21段階ある格付けの上から4番目の高い評価であり、本学の歴史や伝統、健全な財政運営に基づいた教育研究・医療におけるさまざまな取り組みが総合的に高く評価されたものです。

格付け取得の目的は、学校法人福岡大学の信用力を自ら確認し、教育・研究・医療活動の維持・向上に繋げることにあります。今後も、この評価結果を以下のように活用していきます。

- 1) 学校法人福岡大学の信用力、財務の健全性、将来性を判断する指標として、学生・生徒、保護者、卒業生、受験生などに開示し、ブランド力の向上に生かす。
- 2) 信頼度の高い第三者による評価結果を、時代や社会の期待に応える学園づくりに生かす。

「ななくま元気にするっ隊」が二輪車盗難防止キャンペーンを実施

平成22年6月に発足した福岡大学防犯ボランティア「ななくま元気にするっ隊」が、5月19日(木)に二輪車盗難防止キャンペーンを実施しました。これは福岡大学駐輪場を巡回し、二重ロックや防犯登録をしていない自動二輪車や自転車に、注意を呼び掛ける防犯ステッカーを貼っていくものです。当日は、ボランティア隊員の学生7人、有志の学生11人をはじめ、警察の方や地域の方々にも協力していただき実施しました。ステッカーを貼るだけでなく、実際に自転車に乗ろうとしている学生にボランティア隊員が防犯のアドバイスをを行う様子も見られました。

ボランティアリーダーの永石琴乃さん(法学部法律学科2年次生)は、「学校の友人も自転車を盗られた経験があります。そのような学生を少しでも減らしたいという気持ちで活動しています」と話します。

今後は、地域だけでなく、他大学などとの連携も行う予定。これからも、住みやすい街づくりを推し進めるため、「ななくま元気にするっ隊」の活動は続きます。



警察の方からアドバイスを受けるボランティアメンバー。



地域の方々にも熱心に協力いただきました。

「福岡大学建築展2011」を開催



4月22日(金)～24日(日)の3日間、福岡市中央区天神にあるアクロス福岡で「福岡大学建築展2011」が開催されました。本学工学部建築学科の卒業計画優秀作品が展示された1階アトリウムでは、本学関係者はもちろんのこと、買い物客など一般の方も熱心に見入る様子が見られました。中には、パースや解説パネルについて、案内役の本学学生に質問をする人の姿もありました。

23日(土)には、アクロス福岡7階の大会議室で「夢の向こう側」と題したシンポジウムを開催。本学工学部建築学科の稲田達夫教授がコーディネーターとなり、加藤隆久氏(明星大学教授)と彦根茂氏(アラップ東京事務所代表)の2人のパネリストを招いて基調講演が行われました。2人の興味深いお話しに、参加していた学生は真剣な表情で耳を傾けていました。その後は、パネリストと参加者の懇談会も行われました。

学生の皆さんの豊かな発想や感性を生かした作品が、来場者に建築の魅力を大いに伝えました。

「福西戦応援合戦」に多数の学生が参加

5月15日(日)、檢原球場で行われた九州六大学野球春季リーグ戦の対西南学院大学戦において、「福西戦応援合戦」を行いました。約550人の学生、卒業生、ご父母や教職員に加え、多くの市民の皆さんがスタンドに集結して福岡大学大応援団を結成。応援指導部のリーダー部門やブラス/バンド部門の部員たちとともに、大きなエールを送りました。

当日は、その大声援の後押しのかいあって、選手たちもナイスプレーを連発、「伝統の一戦」と称されるこの対戦に5対2で見事勝利しました。この日の勝利で勢い付いた本学野球部は、5月22日(日)に九州国際大学との最終戦に見事に勝利。その結果、49回目の春季リーグ優勝を成し遂げ、全日本大学選手権へ出場しました。



一躍前に集結した本学大応援団。熱戦を展開した野球部員。

2011年度 学生チャレンジプロジェクトを採択

「2011年度 第7回学生チャレンジプロジェクト」に4件の応募があり、その中から次の2件が採択されました。

■ キャンパスライフを快適にする
AndroidアプリケーションFUナビ2011の発展
代表者：大塚 卓さん(理学部物理科学科 3年次生)

■ モデルロケットプロジェクト
代表者：水城 勝也さん(工学部機械工学科 3年次生)

「第7回全国高校生川柳コンクール」を開催

福岡大学は、「第7回全国高校生川柳コンクール」の作品を募集しています。大賞(福岡大学長賞)には賞状と副賞として図書カード5万円分を贈呈します。募集締め切りは9月20日(火)〔当日消印有効〕。申し込み方法など詳細は、本学公式ウェブサイトをご覧ください。



教育、研究、医療、社会貢献の充実 経営基盤の強化 戦略的計画が、財政基盤の安定に

学校法人福岡大学の平成23年度予算は、
去る3月22日開催の理事会
および評議員会において承認されました。
この予算には本学の目指す道が明確に示されています。

近年、学校法人をめぐる環境
の変化には大きなものがありま
す。本学はこの環境の変化を分
析し、財政基盤の安定を図りな
がら、中・長期的視野で「魅力あ
る大学づくり」のための戦略的
な資源投入を実施していきます。
特徴的なものは、施設関係の「新
中央図書館棟（仮称）新築工事」、
教育関係の「国際交流奨励費」
「魅力ある学士課程教育支援」、
研究関係の「基盤研究機関研究
所の設置」「産学官連携研究機関
研究所の設置」、医療関係の「福
岡大学病院新病院棟（仮称）新築工
事」などです。
私立大学が果たすべき社会的
責任は、教育・研究・文化の伝承
などであり、最近では、産業界や
地域社会との連携が大学経営に
極めて重要となってきました。
引き続き本学の役割が十分に果
たせるよう取り組んでいきます。

学校法人 福岡大学
常務理事
財政担当副学長
藤原 道弘



基本原則および内容 本年度の予算については、次の5項目が具体的な施策として盛り込まれています。

1 教育体制の整備・充実

新中央図書館棟（仮称）の新築、2号館の新築、附属若葉高校本館
等改修工事をはじめ、海外協定校への学生派遣や魅力ある学士課
程教育支援、教育装置・教育基盤設備・マルチメディア装置などの大
型機器の導入、FDの推進、エンrollment・マネジメント教育活
動の支援を実践するなど、教育体制の整備・充実を行います。

2 研究・情報体制の整備・充実

基盤研究機関研究所の設置、産学官連携研究機関研究所の設
置、グローバルFUPROプログラム、大型機器の導入などを行い、研究・
教育体制の整備・充実を図ります。

3 医療・健康体制の整備・充実

福岡大学病院本館ほか改修工事、筑紫病院新病院棟（仮称）新築
工事、大型機器の整備などを行い、地域社会にさらなる「あたたか
い医療」の提供を目指します。

4 社会貢献の整備・充実

5 経営基盤の強化

文部科学省施策対応、両病院の収支の改善、学生・生徒の確保
（志願者数の増大）、経費節減策の継続、人件費の抑制を実践し、経
営基盤の強化を図ります。

平成23年度収支予算は、前年度に引き続き消費支出超過を予
測した予算となっています。学校法人福岡大学を取り巻く厳しい環
境の中で、教育、研究、医療などのさらなる充実を図るためには、
卓越した教育プログラムの育成、多様で多文化なキャンパス・コ
ミュニティーの構築、競争力ある研究環境の構築および先進医療
の充実などの戦略的計画が必須です。これらの実現が財政基盤の
安定にもつながると考えられます。皆さまのご理解とご協力をよ
ろしくお願いします。

学校法人福岡大学事業計画（概要）

目 標

- 1 本学は建学の精神に基づいた教育研究を理念に掲げている。その目標は「全人教育」の推進である。学士課程教育においては、専門的な基礎教育を身につけた教養ある自立した社会人の育成を重視する。そのために社会の急激な変動や価値観の多様化に対応できるような教育を心がけ、学生の勉学を支援する。また、大学院教育においては、総合大学として教養ある高度な専門教育を身につけた人材の育成を目指す。
- 2 本学の教育・研究・医療活動を国際的な視野のもとで地域において展開するにあたり、さまざまな施策において「学生・生徒のため」、「患者のため」という視点を重要視する。
- 3 学部学科、大学院研究科および病院のほぼすべてが一つのキャンパス内にある中で、それぞれの学部学科および大学院研究科のアイデンティティ（個性・特長）を鮮明に打ち出すと同時に、柔軟な部門間の連携を図り、学術・文化・スポーツ・医療の振興と充実に努める。
- 4 本学が有する人材・施設・財源・情報等の資源を有効に活用することによって、教育・研究・医療における活動成果を最大限に発揮していく。
- 5 法人経営にあたり、法令を遵守し、情報公開に努め、透明性を高める。

1 教育

- 教育力の向上
- 教育支援体制の充実
- FD・SDの推進体制の組織的強化
- 教職課程教育の充実
- 学部・学科の再編と商学部第二部改革
- 研究科の活性化
- 情報環境の整備
- 学生支援の充実
- 国際化の推進
- 就職支援の充実・強化
- 質の高い入学者の確保
- 附属中学校・高等学校との連携強化等

2 研究・情報

- 研究推進・支援体制の強化
- 基盤研究所の設置
- 産学官連携研究所の設置
- 情報セキュリティの強化
- 戦略的広報体制の整備
- グローバルFUPROプログラム

3 医療・健康

福岡大学病院

- 病院本館のリニューアル
- 新館における総合周産期母子医療センターと小児医療センターの拡充
- 心臓リハビリテーション部門の設立
- リハビリテーション部の拡充
- 薬剤部の拡充
- がんプロフェッショナル養成プランの推進

福岡大学筑紫病院

- 新病院建築工事の実施
- 医薬分業の促進および薬剤業務の充実
- 地域医療連携の推進
- 業務連携の充実
- ハイケアユニット（HCU）入院医療管理料の施設基準の取得

健康管理センター

- 禁煙支援相談の普及および学内禁煙に向けた取り組み

福岡大学診療所

- 教職員メンタルヘルスケアへの支援

4 社会貢献

- 地域連携推進体制の整備
- 産学官連携における知的資源・知的財産の活用
- 環境に関する社会貢献
- 生涯学習事業の積極的展開
- 予防医学・医療活動の充実
- 学び直しニーズへの対応
- 地域社会の安心・安全支援分析センター設置の検討

5 経営基盤

- 医療における収支の改善
- 収益事業等の推進
- 外部資金獲得事業の推進
- 恒常的募金体制の構築
- 資金運用の充実
- キャンパス整備

6 自己点検・評価

- 自己点検・評価の充実と改善活動の実施

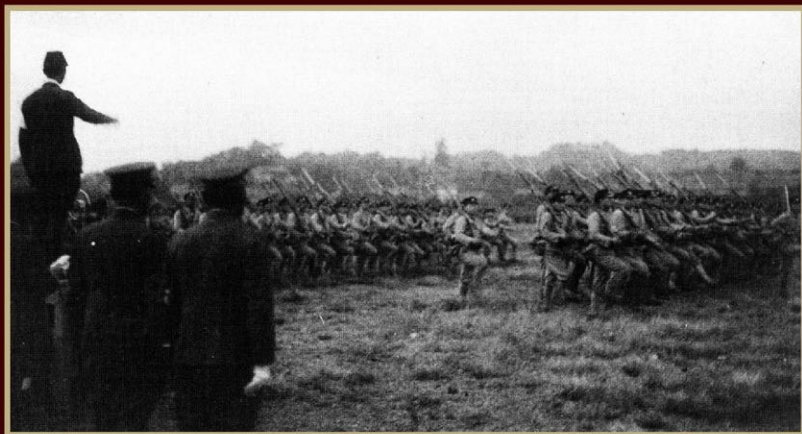
7 内部監査

- 内部監査の実施および三様監査の連携強化

ARCHIVE

—甦る記憶—

この学び舎には、歴史があり、伝統がある。
この一枚は、今のあなたにとって単なる「昔の写真」でも、
いつか、あなたの「誇り」となるだろう。



昭和15年時の福岡高等商業学校(福岡大学の前身校)の運動場。福岡大空襲の時、多くの焼夷弾がこの運動場に突き刺さりました。写真は、銃剣を担ぎ行軍練習をする生徒たち。

「福岡大空襲と福岡経済専門学校(現福岡大学)」
昭和20年6月19日、午後11時10分頃、マリアナ基地を発進した米軍B29爆撃機221機は九州西南部方面から北上し、有明海から佐賀県杵築市を越え、まさに福岡経済専門学校の南に位置する油山上空から現れました。高度およそ3,000mで福岡市に侵入したB29は、膨大なガソリン焼夷弾をばらまき、福岡市を焼け野原にしました。この爆撃は翌20日の午前1時頃まで続き、被災面積は37.8km²、被災戸数1万2,856戸、被災人口6万5,999人、死者902人、負傷者1,078人を出しました。最も被害が大きかったのは、奈良屋・大浜・冷泉校区の繁華街と大名・貴子校区で、全死傷者の9割にも達しました。これがいわゆる福岡大空襲です。この時の様子を当時の本校職員は次のように語っています。「ちょうど11時頃、はるか杵築山の方向から爆音が起り、これはいつもの爆音に比べて馬鹿に大きい、と不安な気持ちで屋外に出てみると、B29大編隊がいつものコースを福岡市に向かっていました。梅林より片江にいた道路の向側、学校の運動場の南側の松林一面に、アレオアレオという間に焼夷弾の雨を降らせ、松林も運動場も火の海と化し、その余勢が図書館に命中、二階のうちにたぐさんの書物とともに鳥に帰しました」。

この図書館には空襲から守るためにと花田大五郎校長の洋書3,000冊、図書館長の石井義武教授の蔵書2,000冊と愛蔵盤のレコード2,000枚が入れられていました。が、皮肉にもその疎開が裏目に出て図書館とともにすべて灰と化してしまつたのです。焼け落ちた図書館と蔵書を見た石井教授は「私より本のほうが先に逝つたのか」との思いが、ごくろうさま」と言われたそうです。そして8月15日、玉音放送が流れ終戦の詔を国民は聞くことになりました。日中戦争から第二次世界大戦で戦死した本校生徒は141人、本館前の桜の木の下には慰霊の碑が建っています。

平成23年度 学校法人福岡大学収支予算について

平成23年度予算の編成方針

1. 学生サービスのさらなる充実
2. 将来を展望した諸施策の実施
3. 財務体質の改善

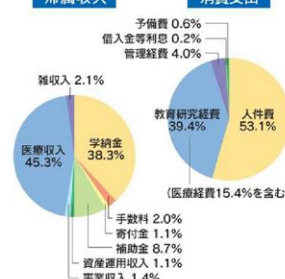
教育研究の個性化・高度化

国際化の推進・産学官連携

平成23年度予算の重点施策

- (1) 教育体制の整備・充実
- (2) 研究・情報体制の整備・充実
- (3) 医療・健康体制の整備・充実
- (4) 社会貢献の整備・充実
- (5) 経営基盤の強化

繰越収入



※各科目の構成比率は繰越収入を100%として表示しています。

消費収支予算の概要 (前年度予算との比較)

- 消費収支の部
- 学生生徒等 学費 6年制および医学部医学科定員増の学年進行による増加。
 - 寄付金 75周年記念事業費(受託者指定寄付金)の受取完了。
 - 医療収入 福岡大学病院診療所の完成による入院患者数の増加。
- 消費支出の部
- 人件費 福岡大学病院の職員数の増加。
 - 教育研究経費 キャンパス整備事業推進等に伴う設備更新の増加。
- 消費収支の部
- 繰越収入から消費支出を差し引いたものを繰越収支差額といいますが、今年度は19億円の繰越収入超過を見込んでおり、前年比では18億円の増加となっています。

(消費収入と消費支出)
繰越収入から基本金組入額を差し引いた603億円が消費収入です。この額が消費支出に充てられることによる差額となります。今年度は19億円の繰越収入超過を見込んでおり、前年比では18億円の増加となっています。

資金収支予算の概要 (前年度予算との比較)

- 収入の部
- 学生生徒等 学費 6年制および医学部医学科定員増の学年進行による増加。
 - 寄付金 75周年記念事業費(受託者指定寄付金)の受取完了。
 - 医療収入 福岡大学病院診療所の完成による入院患者数の増加。
 - 借入金等収入 福岡大学病院の建設費に係る長期借入。
 - その他の収入 特定預金組入額の減少。
- 支出の部
- 人件費支出 福岡大学病院の職員数の増加。
 - 教育研究経費 教育研究システム(FUTURE4)年度22年度等)等に係る消耗品費、支払手数料等の減少。
 - 施設関係支出 キャンパス整備計画に基づく新施設の新設等に伴う増加。
 - 設備関係支出 教育研究システム(FUTURE4)および福岡大学病院診療所診療所の完成に伴う設備更新の減少。
 - 資金支出調整費 キャンパス整備事業に伴う施設関係支出未払金の増加。
- (資金収支規模と次年度繰越収支予算)
● 資金収支予算の合計は1,121億円、前年比64億円の財政収支赤字となっています。
● 資金収支の増減は、前年度繰越収支予算は187億円で、前年比63億円の増加となっています。

収入の3本柱

- 学生生徒等が納める授業料や入学金などのこと。聴講料や補講料も含まれます。収入(繰越収入)の38.3%を占めます。
- 国や地方公共団体などからの助成金です。
- 福岡大学病院や福岡大学附属病院の医療収入です。

平成23年度消費収支予算 (予算規模680億円) (単位:千円)

科目	23年度予算額	22年度予算額	差異
学生生徒等納付金	26,057,050	25,865,230	191,820
手数料	1,335,150	1,372,010	△ 36,860
寄付金	731,090	1,053,520	△ 322,430
補助金	5,906,320	5,909,570	△ 3,250
資産運用収入	730,970	780,760	△ 49,790
事業収入	964,430	1,067,690	△ 103,260
医療収入	30,767,990	28,294,050	2,473,940
借入金等収入	1,459,860	1,435,090	24,770
繰越収入	67,952,860	65,771,920	2,174,940
基本金組入額合計	7,615,830	△ 12,392,950	4,777,120
消費収入の部合計	60,337,030	53,384,970	6,952,060

消費支出の部

科目	23年度予算額	22年度予算額	差異
人件費	36,045,910	35,912,920	132,990
(退職給付引当金繰入額)	(1,618,730)	(1,923,240)	△ (304,510)
教育研究経費	26,779,980	26,539,880	240,100
(減価償却費)	(5,868,870)	(5,264,730)	(604,140)
管理経費	2,543,570	2,543,570	0
(減価償却費)	(409,070)	(312,840)	(96,230)
借入金等利息	153,830	179,090	△ 25,260
その他の収入	426,480	526,260	△ 99,780
消費支出の部合計	66,089,240	65,701,820	387,420
当年度繰越収支差額	5,752,210	12,316,850	△ 6,564,640
前年度繰越収支差額	10,914,080	8,540,350	2,373,730
翌年度繰越収支差額	16,666,290	20,857,200	△ 4,190,910
繰越収支差額	1,863,620	76,100	1,787,520

平成23年度資金収支予算 (予算規模1,121億円) (単位:千円)

科目	23年度予算額	22年度予算額	差異
学生生徒等納付金収入	26,057,050	25,865,230	191,820
手数料収入	1,335,150	1,372,010	△ 36,860
寄付金収入	731,090	1,053,520	△ 322,430
補助金収入	5,906,320	5,909,570	△ 3,250
資産運用収入	730,970	780,760	△ 49,790
事業収入	964,430	1,067,690	△ 103,260
医療収入	30,767,990	28,294,050	2,473,940
借入金等収入	1,459,860	1,435,090	24,770
繰越収入	5,100,000	0	5,100,000
前年度繰越収支差額	5,486,970	5,643,300	△ 156,330
その他の収入	26,554,480	41,037,940	△ 14,483,460
資金収入調整勘定	△ 11,933,840	△ 11,806,880	126,960
収入の部合計	93,160,470	100,652,280	△ 7,491,810
前年度繰越収支差額	18,966,110	17,919,710	1,046,400
収入の部合計	112,126,580	118,571,990	△ 6,445,410

支出の部

科目	23年度予算額	22年度予算額	差異
人件費支出	36,465,830	35,903,900	561,930
教育研究経費支出	20,911,110	21,275,150	△ 364,040
管理経費支出	2,273,970	2,230,830	43,140
借入金等返済支出	153,830	179,090	△ 25,260
その他の支出	305,840	580,800	△ 274,960
施設関係支出	11,505,030	17,536,390	△ 6,031,360
設備関係支出	2,911,010	5,559,580	△ 2,648,570
資産運用支出	7,489,910	3,759,030	3,730,880
その他の支出	17,747,630	18,117,010	△ 369,380
予備費	430,000	530,000	△ 100,000
資金支出調整勘定	△ 6,743,060	△ 5,712,750	1,030,310
支出の部合計	93,451,100	99,959,030	△ 6,507,930
次年度繰越収支差額	18,675,480	18,612,960	62,520
支出の部合計	112,126,580	118,571,990	△ 6,445,410

学校法人会計の豆知識

● 資金収支計算とは

1. 当該会計年度の諸活動に対応するすべての収入および支出の内容を明らかにします。
2. 当該会計年度における支払資金(現金等)の収入および支出のてん末を明らかにします。

● 消費収支計算とは

1. 当該会計年度の消費収入および消費支出の内容と均衡を明らかにします。
- 消費収入とは、繰越収入(負債とならない収入)から基本金に組み入れた額を控除した収入です。
- 消費支出とは、当該会計年度中に消費する用途の付属および減価償却額等の非資金を加えたものです。

※本学公式ウェブサイトの情報公表・財務状況では、詳細な予算情報を公開しています。

3 ラ・プランジュール 街のパン屋さん ○福岡市城南区松山2-16-7 ○092-864-9683

**生地にこだわる
素朴なパン屋さん**

看板には大きく「街のパン屋さん」と書かれています。正式な店名はフランス語の「ラ・プランジュール」。ご主人の有川強さんは、「この街で愛されるパン屋になる」という思いで日本語を大きくした「ラ・プランジュール」のパン屋さんの方々が有名になってしまいました」と話します。

「主婦の方の利用が多いですが、福岡大学の学生さんも多く、一度気に入ってくると何度も足を運んでくれます。遠方出身の学生さんほど気に掛けてくれて、先日東京に帰った卒業生から便りが届きました。それから、いつもまとめて注文してくださる医学部の先生が、わざわざ店のシールを作ってくれたりと、福岡大学の皆さんに



オレンジ色で目立つ看板が印象的。



いつも明るい笑顔でお客さんを迎えるご主人の有川強さんと納高祐子さん。



有川さんは「骨格である生地が一番大切」と、パン生地作りこだわります。



4 ケーキの家 楽(らく) ○福岡市城南区堤1-13-36 ○092-865-1600

**23年間愛され続けるケーキ店の
アルバイトはいつも福岡大学の学生**

油山観光道路沿いで平成元年の開業から現在も営業中のケーキ店。ケーキ種類が20種、焼き菓子類が35種、そりゃ「季節ごとのメニューも登場します。地元に近いという場所柄、一番人気は子ども用のパースデーケーキ。

「リクエストでテレビアニメのキャラクターを描くのですが、次々に新しいキャラクターが出るので、いつも絵本を買って研究しています」と語るのは、オーナーパティシエの泉正治さん。

「福岡大学から少し距離があるの、お客さんとして来る学生さんは少ないですが、アルバイトはすべて福岡大学の学生さんです。みんな頑張り屋さんで長続きするので、とても助かっています。卒業してからも



サクサク感が癖になるシューラスク378円、甘さ控えめのフルーツデコレーション大1,890円、卵黄たっぷりの素朴プリン189円。



左からスタッフの桜井宏美さん、西幸恵さん、オーナーパティシエの泉正治さん。



油山観光道路沿い、堤交差点の近くにあり、店内にはかわいくデコレーションされたケーキやお菓子がいっぱい。

城南市民プール ○福岡市城南区片江1-5-1 ○092-863-7098

1

**運動部のリハビリにも
利用される公営プール**

6コースある25mプールと、幼児用プール、屋外プール(夏期のみ幼児用)を有する城南市民プール。小学校が夏休みに入る前までの平日は特にゆとり利用でき、開館時間は21時までですが、小学生は18時までと決まっています。夏休み期間中は18時に閉館し、利用されるお客さまが多いです。と語るのは、事務責任者の福岡佑介さん。

福岡大学の卒業生がインストラクターとして在籍し、受付のアルバイトも現役の本学学生さんなどに体育系サークルも利用するなど、本学とのつながりがとても深いようです。

「女子柔道部の皆さんにリハビリやトレーニングでよく利用してもらっています。小学校が夏



左から福岡佑介さん、本学OGのインストラクター 野口さゆりさん、受付アルバイトの本学4年次生 太田真紀子さん。



室内プールの水温は1年中31度に設定。



休館日は毎週火曜日と第3水曜日。夏休み期間中は無休。

休みの期間の7月21日～8月31日以外は、一つのコースを貸切で利用することができ、サークルをはじめ団体でぜひ活用してくださいと福岡さん。

2時間320円(夏期一般料金)という、公営プールならではの料金設定も魅力です。

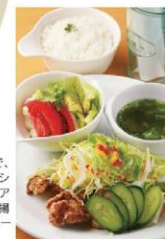
café Lieto ○福岡市城南区七隈4-8-19 ○092-864-8448

2

**福岡大学周辺では珍しい
本格カフェで誕生会を**

手作りのフード類から、ケーキ、デザート、各種ドリンク類まで、幅広いメニューがそろった本格カフェ。ハイセンスな内装を含めて、福岡大学周辺では珍しい存在です。

オーナーの田中秀幸さんは、「オープンして9年目になりますが、当時と比べてこの周辺は随分と変わりました。地下鉄が開通して、天神に出る人が多いのか、福岡大学の学生さんの利用は減ってきています」としみじみ語ります。しかし、先生を交えたセミナーや、女子学生を中心とした昼間の誕生会など、わざわざ予約をして利用する学生の皆さんは今でもかなり多いようです。



野菜もたくさんで、ちょよとスパイシーな「チキンのアジア風から揚げ」は、ご飯、スープ付で580円。

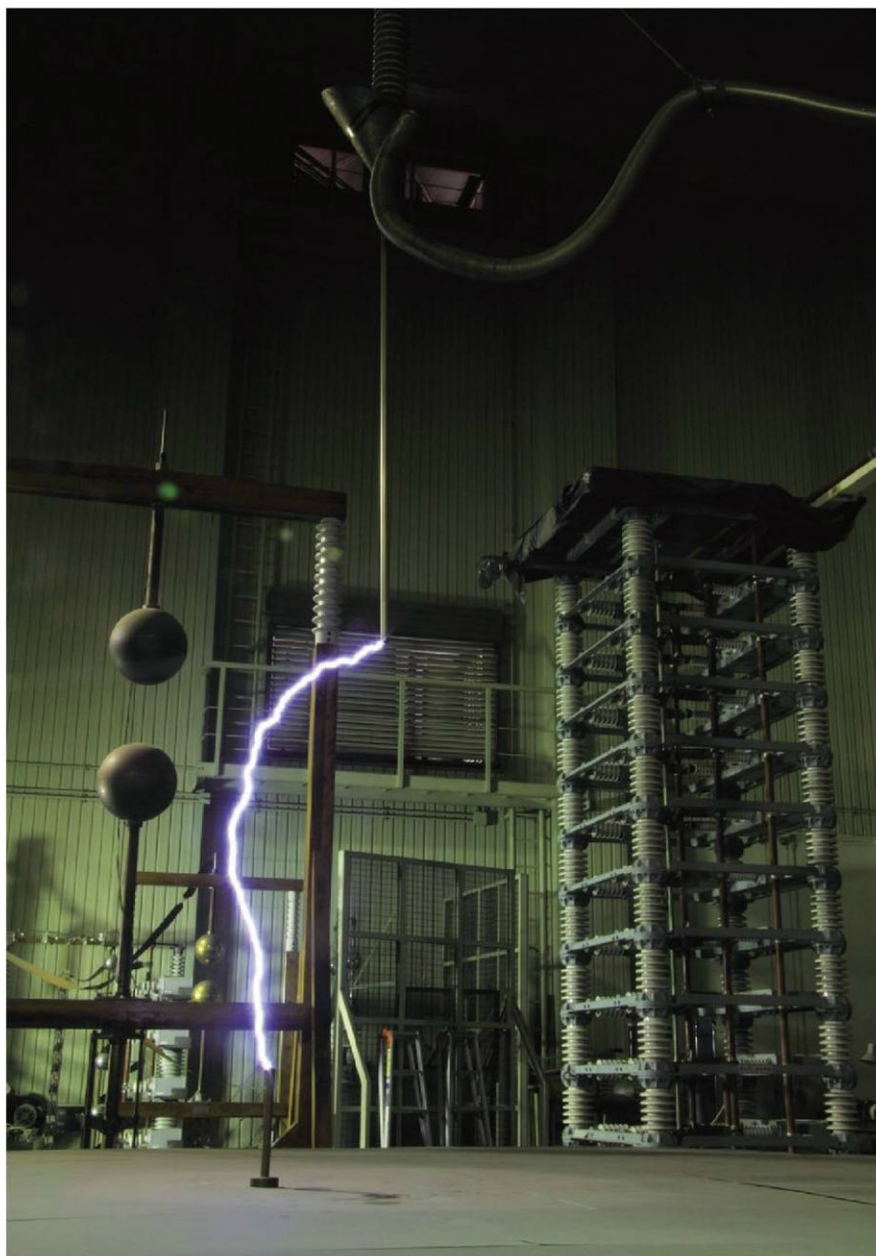


オーナーの田中秀幸さんと境雄里子さんの2人が出迎えてくれます。



カフェらしく「女子学生同士やカップルでの利用が多い」そうです。

「うちの自慢はお客さんの層です。学生さんはもちろん、大学の先生方から、周辺地域の方々まで、幅広く利用してもらっています。そういうお客さんに支えていただいていることに感謝しながら営業しています」。



「学宝」👉 探訪

vol.6

120万ボルト 衝撃電圧発生装置 (人工雷発生装置)

第三食堂のすぐ横にある「高電圧実験室」。地上4階分の吹き抜け空間に、往年のSF映画に出てきそうな姿で鎮座するのが「120万ボルト衝撃電圧発生装置」です。

10段に組まれたコンデンサーに充電された電気を集めて、約2.5mの火花放電(=人工の稲妻)を発生。放電の際には、空気を破壊する強烈な音とともに、瞬間的に青みを帯びた火花を見ることができます。しかし、その火花経路は予想できません。

「送電線や変電所で起こる電気事故の約70%は落雷が原因。また、現代のような情報化社会では、落雷による電子機器への被害も甚大です。それらの被害を防ぐためにも、空気中における放電のメカニズムを研究することがとても重要です。この実験室では交流、直流電圧の電気絶縁試験ができますが、周辺住民の方に影響を与えないように、建屋は遮へいのための金属壁で囲み、放電されたエネルギーは速やかに地中に逃げる構造になっています」と語るのは、工学部の西嶋喜代人教授。

本学工学部には、シミュレーションではなく実規模の実験ができる大型設備が三つあり、その実規模実験を通して技術者を目指す数多くの学生を育ててきました。その中でもこの「衝撃電圧発生装置」は、大学にあるものとしては西日本最大級を誇ります。1976年の設置以来、35年を経た今でもなお現役として動き続けており、オープンキャンパスでは、参加した高校生や保護者にも放電の様子を公開しています。

この装置は、社会のインフラを支える電気技師の卵たちを、昭和の時代から温かく見守り続けてきました。その姿は、近所の子どもたちを怒鳴りつけながら社会のルールを伝えてきた、厳しくも大きく頼もしい「昭和のカミナリ親父」と重なります。

この装置は、社会のインフラを支える電気技師の卵たちを、昭和の時代から温かく見守り続けてきました。その姿は、近所の子どもたちを怒鳴りつけながら社会のルールを伝えてきた、厳しくも大きく頼もしい「昭和のカミナリ親父」と重なります。

この装置は、社会のインフラを支える電気技師の卵たちを、昭和の時代から温かく見守り続けてきました。その姿は、近所の子どもたちを怒鳴りつけながら社会のルールを伝えてきた、厳しくも大きく頼もしい「昭和のカミナリ親父」と重なります。